

平成18年(2006)

創立20周年記念誌

開発前 昭和50年頃

さずな



先人の労苦を偲びつつ

開発中の恵み野



私たちのまちに 誇りを持とう



恵庭市恵み野北町内会

創立二十周年記念



讃歌『輪・話・和（絆）強めて』

渡邊 三好



花と緑に 囲まれて
遊ぶ子ども つぶらな瞳
仰ぐ大空 七彩の虹
架けりや 希望の 光満つ
ここは恵み野 北のま
二十年の道
歩み育くみ 今 花と咲く
輪・話・和「絆」強めて
あゝ元氣な
恵み野「北」町内会



人の人情に 包まれて
憩う老人の やわらかな瞳
心結んで 七彩の夢
架けりや 生命の 泉湧く
ここは恵み野 北のま
二十年の道
睦み育くみ 今 花と咲く
輪・話・和「絆」強めて
あゝ笑顔の
恵み野「北」町内会



輪・話・和「絆」強めて
新たな誓い 今ここに
三十年の夢 大輪の花
あゝみんなの
恵み野「北」町内会
ふるさと恵庭の
恵み野「北」町内会

ななかまど



慎重・賢明

さくらそう(赤)



自力の強み・独立

せいようさんざし



希望・のぞみ

たちあおい(黄)



率直・開放的

ゼラニウム



真の友情

ライラック(白)



無邪気・若さ



恵み野北町内会創立二十周年記念誌 目次

目次 1

記念誌「きずな」の刊行にあたって

創立二十周年喜びと感謝

恵み野北町内会会長 長屋 幸成 3

輪・話・和 絆強めて

創立二十周年記念事業実行委員会

委員長 渡邊 三好 4

お祝いの言葉

創立二十周年を祝して

恵庭市長 中島 興世 5

二十周年おめでとう

恵庭市町内会連合会会長 鏡 貢 6

歴代会長の言葉

回顧

第二代会長 岩谷 小弥太 7

ご協力有難うございました

第四代会長 濱田 秀巖 7

高齢化へ絆結んで

第五代会長 澤井 弘司 8

一層のご発展を祈念して

第六代会長 山出 正一 8

優しいまちづくりを目指して

第七代会長 和田 哲也 9

恵庭市民憲章

わが家のアルバム 宝もの

グラビア 思い出のスナップあなたはどこに 11

ここに人あり 心あり 会員のひとこと

二十周年に思うこと 一丁目 鈴木 道子 13

明日の日を信じて 一丁目 浅田 勇 13

町内会とともに歩んで 一丁目 星 道子 13

花のまち恵み野に住んで 一丁目 杉野 政美 14

親睦はこの輪から 一丁目 村越 利美 14

高齢化町内会で助け合い 二丁目 佐藤佳代子 14

恵み野って素敵な街 二丁目 木村 郁子 15

わが家の庭もいつの日か 二丁目 工藤 三枝 15

恵み野夫人よオシャレに 二丁目 土谷 茂樹 15

学んで遊べる児童館の夢 二丁目 喜多 昌幸 15

米花人恵み野に生かされて	三丁目	星野 ツル	16
昔 むかし そして今	三丁目	伊関 文男	16
愛する恵み野なればこそ	三丁目	荒生 純子	17
袖振り合うも二十年	四丁目	山田利喜夫	17
温情のご近所さん	四丁目	五反田洋子	17
花と緑に心を足して	四丁目	寺澤 健一	18
向日葵は元気の源	四丁目	長坂 栄子	18
思い出	五丁目	本荘 創三	18
二十年の思い出	五丁目	番場 輝三	19
創立二十周年に感謝	五丁目	中澤 邦雄	19
さらなる発展を	五丁目	上野 正二	19
環境美化で安全安心を	五丁目	岩見美代子	19
幸せはここかしこ	六丁目	上松さとゑ	20
恵み野北に住んで	六丁目	千葉 待子	20
みどりと住宅見事な調和	六丁目	津久井麻美	20
心安らく北町内会	六丁目	笠原 良二	21
自然も人も天国気分	六丁目	浅田日出雄	21
町内会成人おめでとう	七丁目	一之瀬悠之	21
思いやりがいつぱい	七丁目	北本 涼子	21
人の匂いのする町内に	七丁目	久保美代子	22
花と緑で熟年幸福	七丁目	佐々木裕一	22
花の街恵み野に移り住んで	七丁目	小形 朋子	22
優しさにありがとう	七丁目	高橋 諭	22

グラビア 思い出のアルバム 懐かしいなあ 23

恵み野北町内会各専門部の活動と

ボランティア団体の紹介 25

創立二十周年に寄せて

恵み野北むつみ会会長 浅田 勇 32

恵み野北会館で活動するサークル 33

グラビア 恵み野は心のふるさと いつまでも 35

恵み野北町内会作品展 出展者名簿 37

恵み野北町内会年次別世帯と人口の推移 38

恵み野北町内会歴代役員・会館管理人氏名就任期間 39

恵み野北町内会歴代区長名簿 41

恵み野北町内会 二十年の沿革 43

創立二十周年記念事業と実行委員 52

編集後記 55





創立二十周年喜びと感謝

恵み野北町内会 会長 長屋 幸成

本日は、年度始めのお忙しい時期にもかかわらず、ご来駕賜りましたご来賓の皆様、並びにご出席下さいました北町内会会員の皆様誠に有難う御座いました。

恵み野北町内会は、昭和六十一年十二月、恵み野西町内会から分離して昭和六十二年一月に北町内会として発足し、二十周年という節目の意義ある日を迎えましたことにつき、町内会会員の皆様と共にこの喜びを分かち合いたいと存じます。

振り返ってみますと、百五十世帯で発足した町内会が、発展に発展を重ね、現在千二百五十世帯以上で、人口も三千九百五十名を超える恵庭市のマンモス町内会に成長し、円滑に今日まで運営されて参りました。これは、町内会活動に対する歴代会長様を始め、役員皆様方のご尽力と、会員皆様方のご理解あるご協力の賜物と存じ、衷心より厚く御礼申し上げます。

さて、ここで北町内会の組織及び当面の重点事業についてご紹介させて戴きますと、組織は、二十八名からなる相談役・四役・専門部及び監査役と、二十八名の区長によって構成され、諸種の事業及び業務を計画・実行して町内会の運営を図っておりますが、恒常的の事業および業務に加えて、「地震対策」と「高齢者の福祉対策」を当面の重点事業と考えております。

「地震対策」については、この三十年の間に恵庭地区で60%弱の地震発生率が評価をされていることから、地震発生時においては「北町内に住んでいる人は北町内会で守る」意志の下、第一次の「地震対策実施計画」の作成も終わり、本年からは基幹要員の教育・訓練を主体に事業を進める段階となっております。

また、「高齢者の福祉対策」については、従来から実施しておりますが、個人情報保護法の制定が大きな障壁となつていいる今、更に検討して今一步踏み込んだ対策を進めてまいり所存です。

以上のような事業等を含めた町内会の運営に当たって、これから先、行政機関の皆様並びに関係諸氏のお力を仰ぐこともあろうかと存じますが、その節には何卒宜しくお願い致します。最後に、本日ご来駕賜りましたご来賓の皆様、並びに町内会会員の皆様方の益々のご健勝とご発展を祈念して、町内会会長としてのご挨拶と致します。



チューリップ(白)



長く待ちました
きんみずひき



感謝の気持ち

ばら(モズローズ)



尊敬・崇拜

昭和六十二年一月、発展を続ける恵み野西町内会から分離し、わずか百五十世帯で産ぶ声をあげた北町内会は、現在まで八代にわたる会長の熱意溢れる指導力、各役員の弛まざる努力、全会員の暖かい協力、三位一体の力で今では千二百五十世帯、およそ四千人と恵庭市随一の大型町内会となり、本年めでたく創立二十周年の節目を迎えました。

これまで、町内会の育成に大きな力をお与え下さいました関係皆様方のご参列のもと、本日、記念式典を滞りなく執行させて頂きましたことは無上の喜びであり、併せて祝賀会の開催、また資料不十分ではありますが、みんなで創る、見やすい、初めての記念誌を発行できましたことは二重の感動であり、ここに改めてご来賓の皆様、そして町内会会員全員に厚く御礼申し上げます。

「緑豊かなゆとりある住環境で、人間優先の街づくり」のコンセプトで開発された恵み野ニュータウンの中で北町内会は、行政を始め、医療、福祉、教育、文化、スポーツといった生活の軸と、多くの公園、花と木、広い道路など環境の軸が見事に調和、駅、スーパーや商店街、総合病院なども散歩のエリアという恵まれた街です。

当初の研究開発設計画は夢半ばに終わった感がありますが、

輪・話・和・絆強めて

創立二十周年記念事業実行委員会

委員長 渡邊三好

通称「研究村通り」と呼ばれる六丁目のストリートは、電柱や高塀がなく、各家ごとの庭は雪どけから枯葉の季節まで百花咲き誇り、潤沢の緑樹に囲まれた景観は、「花のまち恵庭市」のシンボルゾーンとして全国から訪れる人々の心に「ガーデニングの恵み野」パノラマステージがすっかり刻み込まれています。また、冬は銀世界の上に映えるナトリウム灯のオレンジの光が住む人の心に温もりを、道行く人の心に癒しを与えてくれています。

町内会長の挨拶文に指針が示されておりますが、今日の二十周年の喜びを全会員で分かち合うとともに、少子高齢災害と日本の国運を揺るがしかねない現在の社会現象に対して、北町内の老若男女が輪を作り、対話を重ね、融和協調、輪と話と和この三つの「わ」でさらに「絆」を強め、新たな北町内会作りの元年にすることを誓いし、皆様方には、これまで以上のお導きを賜りますことをお願い申し上げます。創立二十周年記念事業実行委員会委員長としてのご挨拶といたします。



いらくさ



一致・和合



創立二十周年記念を祝して

恵庭市長 中島興世

恵み野北町内会が創立二十周年の記念すべき節目を迎えられ、その足跡を偲ぶ記念誌がここに発刊されますことは誠に意義深く、心からお祝いとお慶びを申し上げます。

「ニュータウン恵み野」の開発は、昭和五十四年八月に着手されて以来、幾多の紆余曲折を経て今日を迎え、本市の目指す二十世紀を展望した「水と緑ゆたかな複合機能都市」の中核として着実に進展し、道内外に誇れるまちとして成長してきたところであります。

こうした中で、昭和五十六年二月に恵み野町内会が設立され、その後、人口の増加に伴い昭和五十九年一月に南町内会と西町内会に分かれ、それぞれ単独で町内会として活動してきましたが、更なる人口増に伴って昭和六十二年一月に西町内会から分離独立され、恵み野北町内会として創立されたところであります。

発足以来、貴町内会におかれましては幾多の困難を乗り越えられ、大変なご苦勞もあつたことと推察致しますが、歴代町内会長様の献身的なご協力を始め、役員並びに会員の方々の融和と協調のもと、明るく住み良い地域社会づくりを目指し、着実にその成果を収めてこられましたことに対し、心から敬意を表する次第であります。

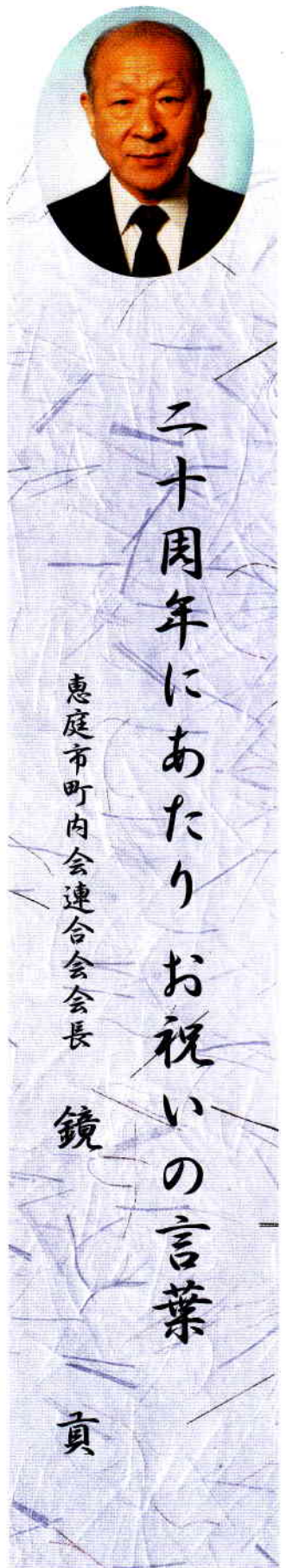
今日、わが国の社会環境は、核家族化、少子化、さらには高齢化が急速に進展しており、いまだかつて経験したことがない大きな社会構造の変化の中で、新しい時代を歩みだしたところでありますが、こうした実態に対応していくためにも、これまで以上に皆様方の助け合いと心と心が通じ合う暖かく信頼のおける地域社会づくりが求められているところであります。

町内会活動の真の目的は、自分達の地域は自分達の手によつて住みやすい環境に創り変えて行こうとする、前向きで意欲的な取り組みであり、その活動の広がりや成果は、地域は勿論、市政が発展していく上においても大きな原動力になるものと確信を致しております。

どうか、町内会の皆様方には、今日まで培われてきた活動の実績を糧とされ、今後も地域づくり、そして、まちづくりのために御活躍されますことを期待しております。

結びに、この記念すべき創立二十周年を一つのステップとされ、新たな時代に向け恵み野北町内会が大きく飛躍発展されますと共に、貴町内会皆様方の限りなきご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます、お祝いの言葉といたします。





恵み野北町内会創立二十周年おめでとございます。

貴町内会は当時は恵み野町内会そして恵み野西町内会として活動をされて来られました。

人口の増加にともない恵み野西町内会から分かれ、恵み野北町内会として活動することとなり創立され、創立以来、貴町内会におかれましては今日の輝かしい発展にいたる経過の中で幾多の困難や紆余曲折のご苦労があつたことと推察致します。

歴代会長をはじめ多くの役員、並びに会員の皆様方が融和と協調のもと、明るい住み良いまち創りを目標に努力をされ着実にその成果をおさめてこられたことに心から敬意を表します。

今はこの地域におきましても少子高齢化が進み、犯罪も増加をしております。私たちの周りでも犯罪が起こりうる、こうした事から貴町内会では地域の問題としていち早く子どもの健全育成やお年寄りの福祉に対応され、わんクラブ防犯パトロール隊の結成、除雪、防災体制などの取り組みを始め、会員の連帯意識を高めるイベントや美化運動などの数多くの事業活動に對しまして感謝しております。

これからもどうぞ、長屋会長をはじめ役員、並びに会員の皆様方におかれましては今日までに培われました活動経験をいかされ

町内会の益々の発展のためにご活躍をされますことをご期待申し上げます。

結びにこの二十周年を機に恵み野北町内会が新たな時代に向けてご発展されますことと、より住み良いまちになりますよう併せて町内会員の皆様方の限りないご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。お祝いの言葉と致します。

恵庭市章



昭和45年11月1日恵庭市誕生
漁川、島松川流域、豊かな恵みと
恵庭岳を仰ぐ庭を象徴する

市の木



イチイ

昭和48年4月2日制定
別名：オンコ

市の鳥



カワセミ

平成8年8月28日制定

市の花



スズラン

昭和48年4月2日制定
別名：君影草



回顧

第二代会長

岩谷 小弥太



初代会長

故北川 國太郎

平成五年五月二十六日死去

会創立二十周年を心よりお祝い致します。

恵み野北町内会誕生萌芽は、昭和六十一年十二月七日、西町内会総会に於いて北地区会員増による分離独立案が可決承認され、仮称北町内会設立準備委員会発足に端を発します。

松の内あけ、高橋西町内会会長仲立ちで北川委員長と共に関係官庁の挨拶回りを終えた後、数度の委員会審議を経て、昭和六十二年一月十一日の創立総会で正式に発足しました。

平成三年春、北川会長が入院後、私が会長に推され輪番の連町事務局も継承しました。

多忙を見越して四役（鈴木、小沢、田中各氏と私）が、月に一回各家庭持ち回りで集まり、飲食を共にして実施案を練りました。回想行事では、桜の会植樹、鯉の放流、隧道わきのレクリエーション、盆踊り、憩いの家での敬老会、恵み野地区として参加した全市すずらん踊り、北会館設立の寄附集めと落成祝賀会、また、恵北書道教室主宰と思い出は盡きません。

草創期、苦楽を共にした北川、小沢、斉藤各氏のご冥福とこれまで支えて下さった多くの方々のご協力に感謝すると共に、会の益々のご発展を祈念して欄筆いたします。



ご協力有難うございました

第四代会長

濱田 秀巖



第三代会長

加賀谷 良之助

現在 病氣療養中

創立二十周年おめでとうございます。

紙面を借りて陰の力になり自主的に町内を支えて下さった方々に感謝申し上げます。

五丁目で冬の間通学路を毎日除雪して頂き、新聞にも掲載されました。

私が会長の間、雪が降るときれいに会館の周囲を除雪してくださいました。

島松駐屯地の指令から紹介があつたそうです。

同じ年、会館周辺の草を綺麗にしてくださいました。自主的に奉仕活動をしていただいたのです。

北一丁目に公園があります。その公園の藤棚の手入れをしたいと申し出があり、町の許可を得て丁寧に手入れされ立派な藤棚になり、皆さんを楽しませてくださいました。

北三丁目のバス通りの除雪をして道を広くされる方々もいらつしました。

人知れず、町のため人々のため努力される方々に支えられたことに感謝いたします。



ばいも 人を喜ばせる



高齢化へ絆結んで

第五代会長

澤井弘司

北町内会二十周年記念式典が行われるに当たり、お祝いの言葉を申し上げ、当時を振り返って見たいと思います。

平成八年に会長職の重任を受けました。町内の西に広がる牧草地（研究村）の宅地分譲が進み、年間百世帯以上の増加で、やがて町内一千世帯を突破する勢いでした。長期的視野に立って新たに七丁目の新設と、あわせて町内の役員編成に取り組み、この移行期をどう乗り越えるかが課題となりました。

また、平成十二年からの公的介護保険の導入に向けて、地域の福祉のあり方、仕組みがどう変わるか、長寿社会をつくりあげる意欲をもって頂くための啓蒙活動として、広報誌（絆）の創刊、ふれあい型会食会、高齢者マップの作成、訪問活動などが企画実施されました。

今では、郵便局の設置、恵み野駅の整備など、懸案事項が解決され、生活環境が次々と整備されました。私も高齢者の一員として老後安心して暮らせる住み良い地域に感謝して毎日の生活を送っています。

ふうりんそう



大望・抱負



恵み野北町内会創立二十周年を迎え、今日のご繁栄を衷心よりお祝い申し上げます。

私が役員をお引き受けした頃は、町内会組織の基礎も定まり、新たな段階を迎えていました。新しい地区の増加もあって会員数急増の時期でした。そうした状況に対応して町内会活動の周知を図り、併せて会員相互の連帯感の強化を願って機関紙「絆」を発行したのが初仕事でした。翌年には、町内所在の各企業との連携を密にして協力を得るために特別会員の加入促進に務めました。

高齢化と災害等緊急時の対策として独立事業ながらネットワーク「夢」が建て上げられて活動を開始できたのは、時宜に合ったものでした。今後のご活躍に期待しています。

役員の確保と会館管理が常につきまとう課題でしたが、献身的な会員諸氏の理解と協力により対処できたことは感謝に耐えません。

会員各位の献身と連帯によって貴町内会が一層発展されますようご祈念申し上げます。



一層のご発展を祈念して

第六代会長

山出正一

パンジー



もの思い・心の平和





優しいまちづくりを目指して

第七代会長

和田 哲也

私が町内会長をお引き受けしたとき、北海道町内会連合会・同
社会福祉協議会・同共同募金会この三者の提唱による「ひとりの
不幸も見逃さない住みよいまちづくり」を主眼とした活動が行わ
れていました。

それに基づき「ハートからハートへ心を運ぶ」いわば人間の心
を大切にするを基本理念とし、次の時代を担う子ども達に誇
れる街づくりを目指して、各種活動と啓蒙活動を続けてまいりま
した。

この間、四役始め各役員の方々及び会員の皆様方から心暖まる
ご支援・ご協力を得て、大過なく過ごさせて頂きましたことを、
心から厚く御礼申し上げます。

北町内会も、少子高齢化は一段と進み、十年後の推計で七十歳
以上の高齢者数は六百七十名を越えるものと予想されますので、
地域福祉（思いやり・優しさ・暖かさ）の先達者として、益々
ご活躍をされますよう心から期待いたします。



恵庭市民憲章

わたくしたちは、

恵庭岳の そびえる、

恵庭の市民です。

わたくしたちは、漁と島松の川に広がるこの地に父祖の労
苦をしのび、かおりたかい鈴らんにたがいの幸せをねがい、
みんなの力でこのまちを発展させるため、ここに市民憲章を
さだめます。

- ・ 自分の仕事を愛し、じょうぶな からだで働きましょう
- ・ たがいに尊重しあい、なごやかな 家庭をつくりましょう
- ・ 自然を愛し、緑の美しいまちを つくりましょう
- ・ きまりをまもり、住みよいまちを つくりましょう
- ・ 知性をたかめ、かおりゆたかな文化のまちをつくりましょう

昭和四十五年十一月十九日制定



ルピナス(白)



母性愛

だいこんそう



前途洋々

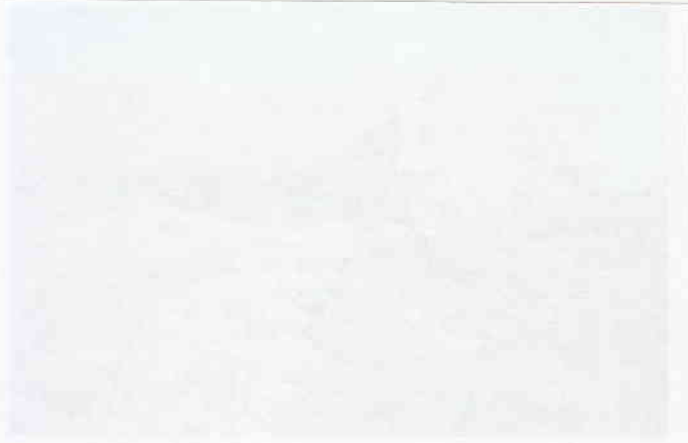




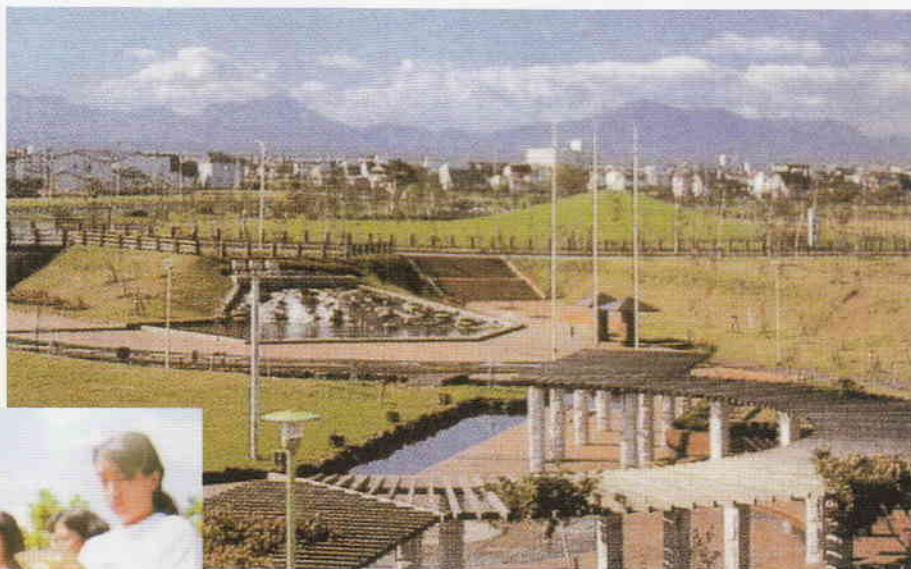
わが家の歩み（ ）とっておきのニュース



恵み野北 思い出のスナップ あなたはどこに…



幼児競走（親睦懇親会で）



恵み野中央公園 野外音楽堂（北1丁目9）

ビンゴゲームを楽しむ…



夏に野外コンサートが開催された



外国人演奏家も出演



恵み野中央公園 野球場（北1丁目9）



緑の芝生でペタンクを…（冒険公園）



中央公園 テニスコートと管理棟（北4丁目1）



秋空の下 白球を追う



役員会（区長・専門部・四役で構成）



桜咲くころのめぐみの森公園



開拓記念公園に佇む拓望の像



色とりどりの花咲く開拓記念公園（南島松）

ここに人あり心あり

会員の思い出



二十周年に思うこと

一丁目 鈴木道子

原稿を依頼され、我が家もそろそろ二十年と気がつきました。足元の怪しかった子供たちも投票権を得る年になり札幌や筑波で自活し、高齢の主人の両親との同居も始まり、日常生活は目まぐるしく変化し続けています。

町内会の活動は、育成副部長、婦人部長として七年間にわたりお世話させて頂き、楽しい思い出を心のアルバムに収めました。これからも機会があれば行事やお手伝いに参加して三十周年へ新しい歴史のページを増やしていきたいと考えています。

明日の日を信じて

一丁目 浅田 勇



定年退職を縁に「恵み野」に住み、お陰で喜寿への道を一步二歩と登っているところである。

「若者には未来が、老人には過去がある」と言う。若さを失い、流れ去った過去にだけ思いを馳せる身にはならないと努力をした積もりだが、相手はどう受け止めているのか。自信はない。

人は二十五歳を境に一パーセントずつ機能が落ちるといふ説を信じると、せめて「明日あり」と信じて夢と希望を捨てずに自分らしく生きたいと思う。老人よ、むつみ会に来れ、明日があり。

町内会とともに歩んで

一丁目 星 道子

私共がこの地に住んでかれこれ十八年経ちますので、創立二十周年の町内会と同じくらいの歴史を重ねて来たということに深い感慨を覚えます。

その間、婦人部長という大役を二年間させて頂き、恵望園でのボランティア活動、研修旅行で旭川に行ったことなど、いろいろ思い出されます。今も活発な部活動が継続されていることはたのもしく、嬉しく思います。

これからも、若い会員さんに、少子化、高齢化がいつきに加速して来た現実をしっかりと見すえた町内会活動をお願いします。



アスター

思い出・追想

あなたの恵み野の思い出をどうぞ！

花のまち「恵み野」に住んで

一丁目 杉野 政美

十八年前、居を構えたころ、わが家の二階からは恵み野病院の表看板が眺望出来た程でしたが、その眺めはつかの間。年ごとに発展して今の町内会の姿を見ると「ここに住んで良かった」という実感です。

「美しい町並み恵み野」は、三重、東京、埼玉など全国から花の愛好者が訪れるガーデンニングの街。

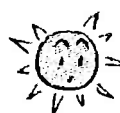
北町内にも「研究村通り」と称される花の散歩道があり、咲き誇る百花に心が和みます。この立派な環境を保たれている方々に敬意を表します。そんな花を囲む交流で楽しい地域社会となっている主役の舞台が北町内会にあることを誇りに思います。

あなたの恵庭の歳時記をどうぞ！



親睦はこの輪から

一丁目 村越 利美



平成二年の秋、北空知より恵み野に転入。地域の状況がわからない中、四年の一月加賀谷町内会長より防犯役員の委嘱を受け、役員の方々、会員のみなさんに支えられましたことに感謝しております。当時、北会館の建築で町内会レクリエーションを中止しており、役員を務めたその年二年ぶりの親睦懇親会が開催されました。

ともすると、新しい街での生活と付き合う時の不安感を誰もが持つものですが、この懇親会を通じて近隣の方との会話も弾み、「この地に住んで良かった」と感銘を受けたことを懐しく思い出されます。年に一度の懇親会、今年は十五回目とか楽しみです。

高齢社会町内会で助け合い

一丁目 佐藤 佳代子



北町内に在住し十六年が経ちますが、当時草が生い茂っていた空き地も今ではきれいな花が並び、自慢の街並みとなりました。ゼロ才、二才の子どもがいた当時と変わらず、今も隣人の方々と心あたたまるお付き合いをさせて頂き、大変感謝しております。

高齢社会となる今後は、ますます隣人同士助け合うことが不可欠となるなか、今と変わることなく、困ったことは何でも相談ができる北町内会であって欲しいと思います。

「恵み野」って素敵な街

二丁目 木村 郁子

平成元年、「恵み野」の地名に心を惹かれ新潟の両親ともども転居してまいりました。

父は、梅や葡萄の木を植え、家庭菜園のほか近くの野山で山菜採り。母は、踊りなど趣味の交流を楽しみ、四人の子どもたちは恵まれた環境の中で伸び伸び育ち、私も近頃ではサークル活動を楽しむ余裕ができました。

美しく、活気があり、健康なこの「古里恵み野」をいつまでも大切にしていきたいと思います。

ホント、「恵み野」って素敵な街ですね。しあわせ。

わが家の庭もいつの日か

二丁目 工藤 三枝



主人の勤務上転居暮らしが続く中、十年程前にここに落ち着きました。当初、「花の町」とは知りませんでした。やがてガーデンングの盛んな町と知り「恵み野に決めて本当に良かった」と感じました。特に「北町内会宅には綺麗なお庭が多いな」と感じました。私もガーデンングにはとても興味があり、わが家の庭もいつの日か「花の町」にふさわしい美庭の姿を想像しながら庭の手入れをすることはとても楽しみなことです。そして、この地で毎日を健康で家族と暮らすのが願いです。

恵み野夫人よオシヤレに

二丁目 土谷 茂樹

恵み野に住んで十年になります。私は恵み野が好き。中でもハイテクの学校から図書館のまわりの佇まい、そこから野外音楽堂へかけての四季折々の風情が一番です。

ところで、私は二十歳から五十歳ぐらまでの恵み野夫人に、もう少しだけオシヤレして楽しんで欲しいなと思っています。

洒落心は心を明るくし嫌なことを一掃してくれます。オシヤレ夫人が増えれば地域も一段と活性化しますよ。如何でしょう。

学んで遊べる児童館の夢

二丁目 喜多 昌幸



私は、四年前道北のまちから移りました。恵み野は花の美しい街で、図書館、地区会館、憩いの家、公園など公共施設が整っています。よくP・G場も利用し、幸せ一杯の生活をしています。

今、一輪車の指導をしています。恵み野の子どもらの上達は目覚ましく、全道はおろか全日本、国際大会まで大活躍、本当に嬉しく思っています。そんな子供達と接して感じることは犯罪、事故、ケガなどを恐れるあまり、自由に羽根を伸ばしてくつろげる場所がないことです。子どもと地域の接点不足、家庭と学校のラインに地域との連携が加われば恵み野がさらに活性化し新しい顔となるでしょう。ぜひ、学んで遊べる児童館を…が夢です。

米花人 恵み野に生かされて

三丁目 星野 ツル



もう二十周年ですか。歳月の流れは早いですね。

私が主人、乳呑み児の長男と三人でこの地に来たのは遙かな昔、昭和十四年の春。当時は、見渡す限り水田地帯で現在道路である自宅前は川。両脇の農家十七戸全員で南島松西組合を作り、一年中それこそ大家族の一員だという強い絆で結ばれ、苦楽をともの日暮らしでした。

珍しいものはお裾分け。田植えは終わった順に手助けモンペ姿がよく似合ったよ。ひと仕事で済めば、国司、上松、坪田さんから先々代のおじいちゃんら先頭に小型トラクタの相乗りで近く海、山へ旅行。そりゃ楽しかったですよ。

やがて、嫌な戦争が組合や村から大黒柱を、若者を奪い取りました。主人も召集でどこに行ったのか連絡もつかず、私は、幼児三人を抱えてみなさんと銃後の守り。これは体験者だけがわかる苦しみですね。

終戦の九月、突然主人が復員してきた時の嬉しさは言葉に表わせません。その後も農地解放などあり苦労しましたが、昭和四十八年頃から恵み野開発計画が持ち上り、私たちも「いよいよ町になるね」と喜び合い、幸い僅かな土地を造成用に提供しました。家が建ち花が咲き、賑やかな会話が飛び交う現在の町の姿にこれまでの労苦はみんな吹き飛んでしまいます。

昭和六十二年北町内会ができ、むつみ会という老人サークルも

誕生しました。毎年、良い人たちに囲まれて踊り、歌、手芸など楽しんでいますが、初代会長北川さんが急逝されて困ったとき、町内会のはからいで若い田中豊一さんをリーダーにお願いでき、長い間お世話頂いたことは本当にありがたいことでした。

恵庭開基百年の平成九年に主人、そのあと長男が恵庭市制三十周年の平成十二年にこの世を去り、地主仲間の上松豊さんも昨年亡くなられて淋しさは隠せませんが、元気な北町内会に見習って私も若い人たちのエキスを頂きながら恵み野に生かされる喜びの余生を過ごそうと思っています。

北町内会創立二十周年おめでとう。心からお祝いたします。

昔むかしそして今

三丁目 伊関 文男



西町内会から分離して早や二十年、薄れゆく記憶の糸をたぐりタイムスリップしてみよう。

当時は約百軒位かな。一、二丁目はまばら、主に三、四、五丁目が住宅街。他は農地で大きな建物はR・B・Pだけでした。

日本庭園に野球場。そうだテニスコートも頭に浮かぶな。春になればカエルや虫の声、ヒバリも沢山啼いていた。思えばなつかしい時代でした。当時の役員さんも数多くの人は別の世界に転居された。現実に戻って見よう。あれから二十年、町内会の発展は素晴らしい。まだまだ元気で生きて行かねばと思う今日このごろです。健康のもと……全身を顔に……です。

愛する恵み野なればこそ

三丁目 荒生 純子



昭和五十八年八月、「札幌通勤、出張空港、好立地のベッドタウン」という主人の一言で札幌から移った印象は、正直「田舎」自然の中の蛙の声に「毎晩静かだけれど眠れない」と話をしてきたのも今では笑い話です。住宅地ながら自然、行政、金融や、医療、教育から文化スポーツなど生活は至便そのもの。さらに、住民が丹精込める花木緑樹に囲まれた情景は、今や全国に有名な花の街となり「田舎」のイメージは「文化団地」に変身。

同居暮らしとなった義母と共に家庭菜園、庭木育苗から趣味を満喫しながら、家族四人十犬一匹が楽しく幸福に過ごせたことは最高の思い出です。今思うと、義母の晩年の穏やかさは町内むつみ会の皆様の優しいお導きや、ご近所の方々の温かいお力添えやご協力下さったお陰と改めてお礼申し上げます。

しかし、近年心痛む行いを散見するのは私だけでしょうか。愛犬家のマナーの悪さ。公共物への破損事故、落書き、火気禁止の公園内でのバーベキュー、ゴミの不始末、極めつけはこんな綺麗な街の一隅で住民宅の庭木や花芽を無断拝借……。

「なぜ、このまちを大切にしないの？」

恵み野団地開発二十七年、北町内会二十周年、これからは住民同士がもつと思いやりの心を持ち住みやすい団地作りへ考え直す時期に入ったのではないのでしょうか。自戒を込めてこの街の幸せを心より願っております。

袖振り合って二十年

四丁目 山田 利喜夫

現在地に新居を築いたのが昭和六十二年の三月、町内会と共にもう二十年とは……。

当時、周りは二十数軒で少し淋しい思いでしたが、今では僅か数カ所の空き地を残すのみ。幼かった子供達が髭を生やす青年に……まさに時の流れを感じますね。

袖振り合うも多生の縁とか、地域のお力になればと育成部、体育部両部にそれぞれ数年間籍を置き、大勢の良き隣人と出会います。貴重な経験をさせて頂きました。歴史は日々の積み重ねといわれます。三十年に向けて益々の発展をお祈り致します。

温情のご近所さん

四丁目 五反田 洋子



早いもので、恵み野の住民になって十年が過ぎました。

引越してすぐ、ご近所の山田さんにテレビを調整して頂いた嬉しさは、今でも忘れられません。近頃は家庭菜園もご近所の温情で場所も広くなり、じゃがいも、豆など除草から収穫迄良い汗して楽しんでいきます。

また、公園も近く、年老いた母と緑や花の匂いの中を日々散歩できる幸せを実感しながら温情あるご近所さんに支えられ、健康第一をモットーに暮らしていきたいと思う今日このごろです。



花と緑に心を足して

四丁目 寺澤 健一

新築は平成九年、定年後の入居で六年が経過しました。

花木が多く広い公園、青い大きな空、美しい環境に包まれながら感動の日々をゆつたりと過ごしています。この快適さを守り続けるには住む人の力と心が必要です。公園や空き地へのゴミ捨てはノー。犬の散歩は我が子同様の愛でフンの後始末、町内会の一斉清掃日にはこそって参加しましょう。花と緑に心を足して美しい恵み野に。町全体の美化が訪れる人の感動を呼ぶことでしよう。

向日葵は元気の源



ひまわり

あこがれ・熱愛

四丁目 長坂 栄子

臨場感のある絵を描くために毎年庭に向日葵を植えている。

去年は、力強い花にしようと、恵庭市が販売した肥料を使い床を作って植えた。そのため背丈は伸び、幹は太くなったが花の咲くのは遅く、開花を待ち望んでいたところ、土用に入って間もなく天空に向かい力強く開花した。

ひまわりは、花の美しさとともに、やがて葉が枯れ大輪の花が散っても、結んだ実は固く、雨風に負けず、凜として立ち続ける姿は味わいが深く、人の生き方にも似ている。

向日葵は、私の元気の源、さあ、今年もキャンパスに。

私の愛する恵み野は、限りない自然のアートの舞台です。



思い出

五丁目 本莊 創三

私どもがこの恵み野に居を構えたのは、いまからおよそ二十年前のことで、教職の仕事上持ち家の感覚などなかったのですが、僻地に勤務の時、家内が友人と恵み野でのハウスメーカー展示会見学に来たことが定住のともになりました。が、最初の五年間位住んだあとまた公宅住まいで、知人に住んでもらうなどしてようやく退職後に落ち着いた次第です。

当時、町内会が出来たところで電車の窓からもちっぼけな自宅が見えた記憶があります。

その後めざましい発展の中で小・中学校も建てられました。

その頃恵庭市内の各学校は老朽化が進み、優先的に予算化される恵み野の中学校勤務が私たちの羨望の的でしたが、ナ、ナント三度目の恵庭勤務で恵み野中学校校長職転勤を命じられたのです。中学校には職員の方々はあまり知り合いはいなかったのですが、生徒たちが私が住んでいた頃、近所にいた、よちよち歩きの幼子たちが立派に成長して、学生服やセーラー服に身を包んで温かく私を迎えてくれました。

そんな楽しい雰囲気の中で地域の方々の力強く暖かいご支援を受け無事退職が出来ました。卒業式の折りにひとりひとりに対して卒業証書を手渡したときの生徒たちの手のぬくもりを生涯忘れることは出来ません。

恵み野中学校も今年で十八年目なのです。

二十年前の思い出

五丁目 番 場 輝 三

ペンを持ち、二昔も前の当時に思いを馳せました。

その頃の恵み野は南と西の町内会、集会する会館は南にしかなく役員会などは調整して利用したものです。創立時の北町内会は、もっとも多い三丁目で六十戸、五丁目三十戸、四丁目が八戸程の百戸足らず、属していた西町内会にもう少し面倒を見てほしいと要望したのですが、戸数増を理由にせひ独立をが大勢の意見で、分割創立に踏み切ったのです。あれからもう二十年ですか。

今や、当時の十倍を超える大世帯の姿にただ驚くのみです。

創立二十周年に感謝

五丁目 中 澤 邦 雄

この地で開業して二十六年、その頃は町内全部合わせても百軒足らずで一、二、六、七丁目は雑草地。春はひばりがさえずり、夏には店の明かりに大きなかぶと虫が集まる、たまにはキタキツネも現れJRの列車もはつきり見えたものです。

以後、発展しつつづけているこの町のみなさまとの強い絆で今日まで営業している幸せを感じ、町内会さんのたびたびのご利用と役員さんのご苦勞に頭が下がります。二十周年のお祝いと感謝を申し上げ益々町内会が発展されますことを願っています。

スパー恵み野北 店主



さらなる発展を

前恵み野旭小学校長 上 野 正 二

恵み野北町内会が創立二十周年をお迎えになられたこと心よりお喜び申し上げます。

二十年以上前、千歳の学校に勤務していた五年間、毎日恵み野地域を通っていました。その頃に比べて、色とりどりの花が咲き誇る素晴らしい街並みに変わってきました。

町内会が発足して以来、歴代の役員の方や大勢の会員の皆様のご苦勞によるものと思っています。子どもたちがのびのびと安心して毎日を暮らしているこの町がさらに大きく発展することを心からお祈りしています。

環境美化で安全安心を

五丁目 岩 見 美代子



雇用促進住宅に入居して十五年、亡き夫と管理を任せられ自治会運営をする一方で、北町内会にも全戸入会し、各行事や、学校、弔事などいろいろお世話になっております。

最近、目立つのは、促住ゴミステーションに洗濯機不法投棄、火遊び、汚物の放置など相手を思いやる心があれば絶対できないことが続いたことです。道徳心はどこへ行ったのでしょうか。

花の町だけに蔭の部分も美化することで安全、安心の恵み野がさらに住み良い環境に守られることと思います。





幸せはここかしこ

六丁目 上松 さとる

「えっ、ここが恵み野団地に、本当に町になるの？」

少々体調の悪い私には何よりの嬉しい言葉でした。今から二十数年も昔のことでしょうか。言葉通り恵み野はみるみる整地され、道路は良くなり新しい家がどんどん建ちました。美しい花や緑に包まれて公園、市役所の出張所、JRの駅やバス停、立派な学校、大きな病院など、当時を知る私には夢のような町の姿です。今は病院通いの身ですが一度に三つの科の診察を受けられるのはとても有難いことです。

ひとり住まいの友人は「憩いの家のお風呂は格別の気分だよ。お友達も出来るし」と老いの生活を楽しんでおられます。また、「出来ることなら今少し近い所にお魚屋さんがあればいいね」という方もいます。そうだ、年老いると魚は食卓に絶対必要な一品だなど話の輪が広がります。三丁目の星野さんらと一緒に長い間この地で暮らして来ましたが、連れ合いが昨年、旅立ちました。古語にも「向う三軒両隣」とありますが、夢と希望に満ち溢れ明るく過ごしていらつしやる家の廻りの若いご家族方とも気軽に仲良く暮らして行きたいものと思っております。



きく



女性的な愛情

わすれなぐさ



私を忘れないで

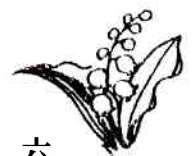
クリスマスローズ



不安を取り除いて下さい

「恵み野北」

に住んで



六丁目 千葉 待子

恵み野北に住んで早いもので十三年になります。当時は周りに家もまばらで、これほど大きな町内会になるとは思いもしませんでした。家を建てた頃から庭に大好きな花を植え、花に囲まれた生活を送っています。花のおかげで、少しは心にゆとりのもてる日々を送れているように思います。

恵み野は「花の街」といわれる通り、最近ではここにも大勢の人たちが訪れるようになりました。その中で、色々な人たちとの出会いがあり、いろいろな経験をさせていただいています。

花を通じてご近所の方と話が弾んだり、花の苗をやりとりするなど自然につきあいの輪が広がる。そんな楽しい舞台があるのも北町内会の魅力なのかも知れません。この出会いを大切に、四季折々咲き誇る花たちと一緒に、これからも暮らして行きたいと思えます。北町内会がいつまでも住みやすい街でありますように。

みどりと住宅見事な調和

六丁目 津久井 麻美

私が北町内会に越してきたのは九年程前のことです。

当時と比べると住宅の数は夥しく増えましたが、緑が減ることはありません。むしろ、より一層ガーデニングが盛んとなり、みどりと住宅が調和した美しい街並みが作りあげられてきました。

これからもそんな景観を保ち続け、花のまち恵み野を率先する町内会へと日々発展していくことを切に願います。

心安らく北町内会

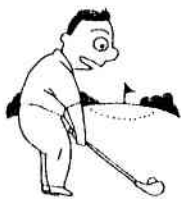


六丁目 笠原良二

私は、厚真町役場定年の平成六年に一人娘の大学進学のため、急ぎ恵み野東三丁目に新築転居しましたが、塀の代わりに使った六十個ほどの日高石をぜひ庭石にと思い、平成十五年の秋、現在地に家を買いました。斬新で明るい街灯、大勢の子たち、道外の孫と逢う機会が少ないのでお子さんが孫のように思えて、人付き^合は下手ですが、趣味の囲碁仲間も増えており、心安らく日々を過ごしたいと思っています。

自然も人も天国気分

六丁目 浅田日出雄



一昨年十月転居、永年豪雪地帯暮らしの身には少雪はまさに天国ですが、除雪体制とアイスバーンの道路には一苦勞し、春先の風の強さも驚きでした。

しかし、雪解け後の花壇の美しさは噂以上で、余りの美しさに大感激、戸外で遊ぶ子供達の声も懐かしく心が慰められました。今は、むつみ会会員としてもP・ゴルフやカラオケなどに参加して大勢の方と交流を深めて恵み野生活を満喫しています。

町内会成人おめでとう

七丁目 一之瀬悠之

千歳から移り住む両親と共に恵み野に来てあと少して十年。花の町にならって花の好きな母が少しずつ育てており、私も家を離れるつもりが結婚しても親と同居の生活です。

幼稚園や学校が近く、娘も園の友達と安心して遊び回り公園も多くとても住みやすい町と感じています。

町内会はハタチの成人です。私も青少年育成部五年目の今年は初めての部長職で責任重大です。いろんな行事に積極的に参加し隣近所で助け合い、ますます住みやすい町内会にしたいですね。

思いやりがいっぱい

七丁目 北本涼子



北町内には、優しい人たちが大勢いますね。迷子がいと一緒に家を探してあげていた人。犬と散歩の途中ゴミを拾っていた人。街路樹の横に咲いている小さな花に水撒きしてくれていた人…。

私は、こんな優しい詰まった北町内がすごく暮らしやすく、居心地がよくて大好きです。

これからもそんな小さな思いやりがいっぱい詰まった北町内をみんなで作り、大切に守っていかれたらいいと思います。

「人の匂い」のする町内に

七丁目 久保 美代子

同じ地域の暮らしの中で、子供を通しての友人以外顔見知りとは隣近所で僅かです。区画された家々には目には見えない境界線が引かれ、昔のように徒党を組んで走り回る子供の姿は見えない。

ところが、年に一度開催される町内会懇親親睦会には驚くほど多くの人々が集まる。それは、お互いが名前は知らなくても同じ町内に暮らしている仲間がいるという安心感が欲しいからなのだと思う。町内会の運営は、その安心感を得る手伝いをする大切な仕事で絶対必要なものだ。恵み野歴十年の私は、美しい花の香りとともに、植えた物を踏み潰さない程に境界線に子供たちの足跡がついているような「人の匂い」のする町内であって欲しいです。

花と緑で熟年幸福

七丁目 佐々木 裕一



町内会二十周年記念の直前、道南の室蘭から引越して来ました。

室蘭におよそ八年、その前は大阪住まいでした。二つの市ともに工業都市でしたので、恵み野北の緑ゆたかか美しい街並みの姿は想像以上で感激しています。ガーデニングも素晴らしく、さすが「花のまち」ですね。

北町内会、現在は発展期とか、私達夫婦はそろそろ熟年期年齢ですが、幸福感を味合いつつ街と一緒に進歩したいと思っています。

花の町「恵み野」に移り住んで

七丁目 小形 朋子

父が転勤族で子供の頃から各地を転々、馴れる間もなく次へ、次へと落ち着くことがありませんでした。結婚しても転勤族でしたが、子供の高校進学を考えようやく恵み野に定住。周りは家も少なかったのがあつという間に建ち並び隣近所とのお付き合いも顔見知りが増えてきました。おめでたい記念の今年「専門部の役が廻ってきたのも縁でしょうね。」

生まれて初めて腰をすえ永住するであろうこの町で楽しく年を重ねていけたらと願っています。

優しさにありがとう

七丁目 高橋 諭



私は身体障害者で車いすに乗っています。生活しているなかで何度か会館を利用する機会があり、その度に入口の階段を数人の方に持ち上げて頂かなければなりませんでした。お手伝いに心で感謝しながらも設備に不満を持っておりました。

しかし、ある時会館の前を通ると何んとスロープが付いていたのです。その対応の早さに役員の方々の努力と会員に対する優しさを感じました。福祉の行事にもご案内を頂き感謝しています。

今後も優しい北町内会であり続けますようお祈りします。

恵み野北

思い出のアルバム 懐かしいな



春の交通安全街頭指導 北スパ-店前 (平17.4.6)



児童の安全な登校を見守る



第14回親睦懇親会 (冒険公園)



ビール担当班の前には、2杯目が…



お母さんが燃える幼児競走



おとつと… 尻相撲



流し すずらん踊り (恵み野駅前通)



恵み野夏まつりに参加した踊り子たち



研修旅行 (余市町 山本観光農園)



昼食 (鮎の里 ホテル水明閣)



秋の一斉清掃 (植樹マスの草取り)



ラベンダーの香りで至福の一時 (平17.7.13)



出展作品から



作品展 受付



秋を着飾るヤマモミジ



展示会場へ作品の鑑賞に訪れた人々

恵み野北町内会各専門部の活動

街の灯台守 防犯交通部

防犯交通部部長 小出谷 武

● 防犯交通部は「街の灯台守」です。町内に設置されている防犯灯の維持管理が大切な仕事で、点検が夜のパトロールとなるので灯台守というわけです。平成12年頃、北6丁目、北7丁目の住宅街が形成され、町内を隅からすみまで、くまなく歩く距離は、150%も延長になりました。

現在北町内会が維持管理している防犯灯は、蛍光灯230灯、水銀灯61灯、恵庭市管理分の水銀灯57灯、ナトリウム灯52灯、札幌土木現業所管理分の水銀灯3灯、総数403灯で、これを防犯交通部が、凡そ25日毎に夜間パトロールで点検しています。

● 交通安全運動は、恵庭市が設定している4月、7月、9月そして11月の4期20日間で、区長及び役員の協力により、朝の児童登校時間帯に、交通信号機のある5丁目1スパー北店前で毎回実施しております。

平成17年度は延91名の参加を得て実施しました。

この他交通安全旗を町内主要箇所を立て、交通安全の啓発を図っております。

● 北町内の住



防犯灯の点検パトロール

民による防犯組織「わん・ランクラブ」が、平成16年7月27日に発足しました。これはジョギングやウォーキング、犬の散歩で町内を回っている22名が協力。

夜光反射する腕章を付けて、町内を巡回することが犯罪の抑止効果になり、「皆でつくろう安心の街」に取り組む自主防犯組織です。

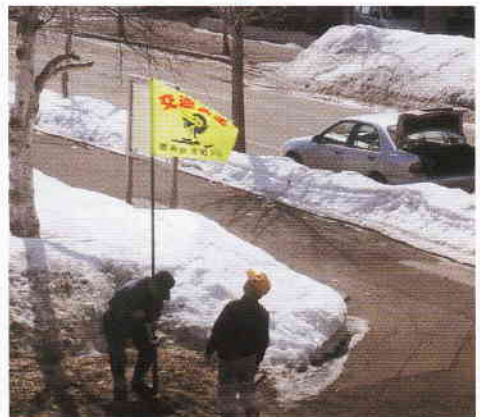
● 各町内会の防犯部と共に、恵庭防犯協会が行う事業に参加し、防犯思想の啓発、防犯パトロール、防犯灯の普及活動と新設の取り纏めを致しています。また、恵庭夏祭り、納涼花火大会、豊栄神社祭典会場の警備、夜間防犯パトロールを行って安全な街づくりを目指しています。

美しい街づくりを環境衛生部

環境衛生部部长 有澤 伸 幸

恵み野北町内会環境衛生部の、これまでの活動を報告します。環境衛生部は、北町内会の設立と同時に活動を始めました。

活動の中で最も大きな事業は、毎年、春と秋に実施される町内一斉清掃で、春は5月下旬、秋は9月下旬に会員の皆様のご協力により実施しております。北町内会が発足した当初は少なかつた参加者も、現在は毎回500人を超える多くの会員の皆様の参加により、道路や植樹マスの除草やごみ拾いを行い、町の隅々までき



融雪後に始める交通安全旗立て

れいに清掃していただいております。

環境衛生部の二つ目の活動として、毎月資源回収を実施しております。回収は、毎月18、19、20日の3日間で、町内会が委託している資源回収業者が町内の各世帯を回り、古新聞等の回収を行っております。回収代金は町内会の各種活動に使用されております。

また美しい恵み野花のまちづくり推進協議会に参加し、積極的に花のまちづくりを進めております。恵み野地区は市内でもガーデニングが盛んな地区で、季節毎に色とりどりの花で自宅の庭を飾り、道行く人々の目を樂ませてくれます。

平成16年には、国土交通省の所管する美しいまちづくりを行っている地域に与えられる「都市景観大賞 美しいまちなみ大賞」を受賞するなど花のまちづくりが有名になり、道内外から大型バスでたくさんの方が訪れるようになりました。

北町内会は、恵み野地区の中では最も遅く宅地分譲された地区ですが、町内には自然林を生かした恵みの森公園があり、春は新緑、秋は紅葉と住む人々の目を樂しませ、地域の憩いの場となっております。

これからもきれいな街並を残し、私達は豊かで楽しく暮らすこ



家族総出の一斉清掃 (平17.9.25)

とができるよう会員の皆様にご協力いただき、清掃や豊かな緑化環境の整備に向けた活動を、積極的に行って参ります。

文化と福祉の向上を 厚生福祉部

厚生福祉部前部長 富長 光彦

○ 厚生文化部としてスタート

町内会発足から平成9年までは厚生文化部で、現在の厚生福祉部となったのは平成10年からです。

発足当時の取り組み行事は、総会議案書が保存されていないので不明ですが、保存されている平成3年からの議案書で当時の活動の様子を見ると、担当していた事業は、敬老会(市主催)の参加協力、すずらん踊り講習会や納涼盆踊り(恵み野町連主催)の開催協力、資源回収等となっております。このうち、資源回収は平成10年に環境衛生部に、すずらん踊り・盆踊りは12年に総務部の所管となりました。

この中で目に付くのは平成5年11月(部長前田さん)からの囲碁・将棋教室の開催です。

この教室は平成9年まで毎週月曜日の午後北会館で行われました。翌7年(部長栗田さん)から町内の一般愛好家も参加して囲碁・将棋大会が年に2開催されるようになりました。平成



第10回 北町内会囲碁大会 (平16.10.16)

9年からは囲碁大会のみとなり、年1回開催で現在まで引き継がれております。

平成7年の第1回大会は18名の参加で行われ、今年(17年)の大会には十代の若者も参加して、17名で行われました。

平成7年11月には、厚生文化部が主体となって「町内会だより」第1号が発行され、その後紙名を会員から募集して、現在の広報紙

「絆」となり、13年2月には20号が発行されております。

新入学児童へお祝品を贈り始めたのは平成9年(部長 中谷さん)からで、当時の新入学児童は45名でした。昨年(17年)の対象者も43名と大差ありませんが、平成11年には62名の記録があり、少子化を反映して減少傾向にあります。

対象地区もはじめのころは、北1〜5丁目が目だつたようですが、最近は後に分譲された6〜7丁目へと変わりました。

○ 組織改正により名称が厚生福祉部に(平成10年)

新入学児童と对象的に増加しているのが、70歳以上の高齢者の方です。70歳以上の方への敬老のお祝品贈呈についての記録があるのは、平成10年の137名です。その後は毎年増えてきていて、今年は10年の約2.4倍の326名の方に、お祝品が贈られ



第1回 作品展会場で(平14.10.19~20)

ています。

部の名称変更を機に、新たな取り組みもありました。その一つが平成10年(部長 岡部さん)からの「北の厚福だより」の発行です。この「北の厚福だより」は、年4回発行の絆の拡大版で渡邊三好さんが取材編集して、ほぼ毎月(年8回)発行されました。町内の瓦版として好評でしたが、平成13年の総会で別に発行していた総務部だよりと共に、歴史の古い絆に統合して編集を総務部へ移管、残念ながら25号で廃刊となりました。

もう一つは、町内在住者が日頃の創作活動や趣味等で制作した様々な分野の作品を一堂に展示し、相互の創作意欲の向上と創作・趣味の輪を広げることをねらいとして、平成14年(部長 寺澤さん)から当時の婦人部(部長 広橋さん)と合同で開催した「作品展」です。

第1回は44名の方から126点の作品が展示され、第4回目の昨年も41名の方から128点の作品を出展いただき、117名の方が来館され、熱心に鑑賞して下さいました。

○ 厚生福祉部の20年の歩みと活動の足跡を、ごく簡単に、振り返ってみました。敬老会やすらん踊り、盆踊りへの参加・協力、町内会だより等広報紙の編集発行、囲碁・将棋教室の開設と大会開催、作品展の企画開催等々、先輩の方々は実に精力的に多彩な行事に取り組んでこられました。この延長に、現在の町内会があり、ただただ感心して敬意を表する次第です。

体位向上と融和親睦を 体育部

体育部前部長 前田 治

恵み野北町内会が発足した時から、体育部は存在していません。体育部の目的は、会員の皆さんが普段からスポーツに親しんで体位の向上を図り、健康な生活の中で融和親睦を深めることです。

○当時の体育部の具体的な活動内容は、恵庭市が市民対象に開催する各種スポーツ大会に参加するため、選手と応援団の人集めが主でした。選手も応援団も恵み野町連でチームを編成して、大会競技に参加していました。

当時の大会種目は、次のようでした。

- ① 恵庭市民大運動会（市主催 平成6年まで）、② 少年野球大会
- ③ 少年少女バレーボール大会、④ 市民バレーボール大会、⑤ 市民ソフトボール大会。

- 体育協会、連盟主催では⑥ 親子スキー大会、⑦ 市民駅伝大会、⑧ 市民卓球大会、⑨ 市民ドッチボール大会。

これら市主催の市民参加型スポーツ大会は、市の財政が逼迫して来る平成12年で終わりました。



恵み野四町連パークゴルフ大会に参加

○市民参加型スポーツ大会が姿を消した翌平成13年8月25日に、第1回町内会パークゴルフ大会を、開催しました。折からのパークゴルフブームに乗り、32名が参加して大いに盛り上がり、以後年2回開催しています。他に恵み野四町（町連）の親睦パークゴルフ大会も、平成14年から開催するようになりました。年々参加者が増え和気藹々と怪我も無く、楽しくボールを追っています。会員の皆さんの一層の健康と、融和親睦を深めますよう祈ります。

未来へ子供達を育む 青少年育成部

青少年育成部前部長 堀 昭

20年前、北町内会が発足した時の児童数は約50名だったそうです。「当時は、中学生があまりいなくて、小学生が中心で各種行事を行っていました。少ない人数なので、どこの家の子供か分かり、親御さんも協力的でした。親子仲良く集まって、各種行事を楽しく行っていました。」と、初代育成部長を務められた熊谷史郎さんに話を聞くことができました。

当時は、ラジオ体操、クリスマス会、映画鑑賞会等の行事を行い、恵庭市で行うリーダー講習会にも、多くの児童が参加していたそうです。

平成17年4月現在、恵み野旭小学校、恵み野中学校に北町内会から通う児童生徒は517名になります。この人数は町内会発足当時の10倍の人数であり、恵み野では最大の児童数を誇るマンモス町内会となっています。その多くの子供たちと、ふれあうことが出来るように青少年育成部は、次の各種行事を行っています。

1月の旭小学校体育館での冬レク（東町内会と合同のゲーム大会）、7月の夏休み旭小学校グラウンドで行ったラジオ体操（17年は10日間）、8月の恵み野四町合同行事の一日ふるさと探検、11月の秋レク（東町内会との合同ゲーム大会）の4つの大きな行事を行い、夏と冬に行われるえにわっ子ジュニアセミナーを支援しています。

昨年のラジオ体操は10日間（1日雨で中止）延参加人員約3500名で、最終日には用意したジュースが無くなる位の児童と親御さんが参加しました。

少子高齢化の中、恵み野北町内会の児童数も、これから減少が考えられます。20年前の各種行事に参加していた子供たちも、今では、自分の子供たちを育成部の各種行事に参加させていてもおかしくない位の時間がたちました。

青少年育成部は、町内会の児童、四町の児童のために頑張っています。皆さんも各種行事の際、ちょっと覗きに来ませんか。未来ある健全な児童を皆さんの力で育てて行きましょう。

そして、今、育成部の各種行事に参加している子供たちが、や



朝もやの中、元気でラジオ体操（平17.8.6）

がて子供を持ったとき、自分の子供を育成部の行事に参加させたいと思えるような活動をこれからもやっていきたいと思えます。

女性の地位向上とボランティア女性部

女性部部长 広橋 幸枝

何か地域のお役に立てればと思います、平成14年から北町内会の女性部（当時は婦人部）の部長をさせて頂いております。

学校のPTA役員も経験させて頂きましたが、学校と町内会とは接する人達の年齢層の幅が広く、最初は戸惑いました。

しかし研修旅行はじめ女性部の活動に参加してお付き合いをするにつれて、その不安も吹っ飛び、今ではとても楽しく思っております。

次に思い出に残る出来事、行事をあげてみます。

○北町内会発足以来慣れ親しんできた婦人部から、女性部に名称が変更になったことです。とかく婦人部というと、結婚して家庭を持っている女性を想像しがちです。そこで、「近年女性の社会進出が目覚ましく、女性共同参画の時代にふさわしく女性部と改称して、全ての女性を対象に活動しよう」という提案が、第17回定期総会（平成14年12月15日開催）で認められました。より多くの女性が、活動に参加されるよう期待します。

○平成14年7月2日、この日は岩見沢市ばら園、こぶし陶芸館、栗山町の小林酒造北の錦記念館を見て廻りました。85名と大勢の方に、参加いただきましたが、従来は大型バス1台という制約で

募集していた人員が2倍に増え、バス2台で対応したことです。それでも、幾人かの方は、お断りするほどの人気でした。

○恵望園のボランティア活動は、毎年6、9、12、3月に4日間実施していて、昨年の9月には13名の方が参加して下さいました。今後とも新しい方を含めて、積極的に参加をお願いします。

○平成14年から厚生福祉部と共催して始まった作品展は、昨年第4回目を終えました。第1回目は出展者44名のうち女性が39名、第4回目でも42名中36名で、女性が文化的活動に寄せる関心の高さを、改めて感じさせられています。

終わりに『一家の太陽』的存在である女性の皆さんの一層のご活躍と、北町内会の発展を祈念いたします。



恵望園ボランティア活動 (平17.9.20)

恵み野北町内会のボランティア団体紹介

安全を見守る わん・ランクラブ

代表事務局長 小出谷 武

平成16年1月の北町内会役員会で、町内に自主防犯のボランティア組織を立ち上げようとの声が出ました。早速回覧板で町内に呼びかけたところ、22名の方と愛犬の参加を得て、7月27日に発足させました。

これは、ウォーキングや愛犬の散歩の際、「防犯」の腕章を着用することにより、犯罪意識者等に対して、町内の防犯意欲を認知させ、防犯意識の抑制を図ろうというものです。

また、町内の方々へも「自分たちの街は自分たちで守る」防犯意識を高めていただくとともに「わん・ランクラブ」会員の、防犯に役立つという清新な気持ちも、多くの皆様にご理解をいただきたいと思えます。

昨年(平成17年)の暮れ広島、栃木で小学1年生の女児が、下校途中に殺された悲しい事がありました。普段、会員個々の防犯活動ですが、12月21日、旭小学校の下校時に合わせて会員が集まり、パト



自主防犯組織わん・ランクラブ発会 (平16.7.27)

ロールする団体活動を実施しました。

高齢者を見守る ネットワーク「夢」

会長 渡邊 三好

近づく高齢者社会を前に、
恵庭市町連の「ひとりの不幸も見逃さない、住みよいまちづくり」や、社会福祉協議会の「小地域支えあい事業」の提唱を受けて、平成11年度より、町内会の有志によって「ネットワーク夢」の組織化を図って活動を継続して行っています。
超高齢者や独居高齢者らを対象にした、通年の声かけ訪問が基本で、さらに健



下校児童の見守り (平17.12.21)



歳末ふれあい訪問 3丁目星野さん宅で (平17.12.1)

康や暮らしの学習会、敬老や年末のふれあい交流会などを催しています。昨年は、単体操やガン講演会、恵庭の歴史や悪質商法の学習、SPレコードコンサートなどを企画して好評でした。
今年度は、町内会でも高齢者福祉や災害、特に地震対策などを重点目標に掲げており、「地域は地域で守る」ことを第一に、活動員であるハートさんのチームワークで頑張ります。

2月には、市織員の「シボラ」と町内会四役の協働で、高齢者宅5戸の除雪に、ハートさん6名も参加して、ボラ



スタッフのハートさんたち



懐かしいSPレコード鑑賞会 (平17.9.17)

ンティア活動をしました。
ハートさんは現在、16名です。
若い方の自由なご参加、入会をお待ちしています。



恵庭の花スズラン

創立20周年に寄せて

恵み野北むつみ会会長 浅田 勇

恵み野北町内会が、創立20周年を迎えられましたことを、衷心よりお祝い申し上げます。

町内会の役員の皆様には、日頃より私たち高齢者の組織「北むつみ会」の活動に、ご理解頂きまた暖かいご支援を賜り、厚くお礼を申し上げます。

会の名称は様々ですが老人の会は、昭和38年に制定された老人福祉法に基づきます。この年恵庭に三つの会が誕生し、49年に連合会も組織されました。

恵み野ニュータウン構想ができ、実現化すると、マイホームの建築と人口の急増が進み、恵み野地区に「恵み野むつみ会」が誕生したのが58年です。

平成3年には『恵み野憩の家』が完成しますが、会員の収容には手狭なこともあって、町内毎に分離独立することになりました。平成5年4月から私たちは「北むつみ会」の名で新発足し、現在14年目の活動を展開し



健康ハイキングで札幌モエレ沼へ (平17.6.3)

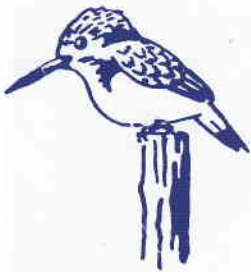
ております。自主参加者で組織する会で、北町内在住のおおむね60歳以上の高齢者の方が入会されています。

主な活動として例会では誕生会、童謡やカラオケ、踊りをしたり、健康や安全等の講話をきいたりします。他に忘新年会、温泉旅行も楽しみな行事の一つです。

またゴミ拾いや北会館のガラスふき、花壇の世話などの奉仕活動や市老連の体育大会、歩こう会、芸能文化祭にも積極的に参加し、仲間づくりや生きがいづくりに取り組んでいます。

60代から90代の87名の会員は、年齢の壁を越えて楽しく和気あいあいと睦まじく交流しております。新しい会員の方をお迎えすることで、ともすればマンネリ化しそうな私たちに、新しい血を注入し刺激を与えて下さることを期待しておりますので、どうぞお気軽に入会下さい。

終わりに臨み、恵み野北町内会の益々の発展をご祈念しお祝いの言葉と致します。



恵庭市の鳥カワセミ



清掃活動 恵み野北会館のガラス拭き

恵み野北会館で活動するサークル ストレッチ教室

リーダー 山岡 さち子

平成9年1月9日から活動を始めて、18年1月で10年になります。ストレッチ教室の内容は、前半に体を温める運動、後半はストレッチ運動で腹筋運動や腕立てをした後、音楽に合わせてリズムカルに踊ります。

恵み野北会館で、毎週木曜
日午前10時から11時45分まで、
毎回平均20名の方が参加して、
楽しくやっています。



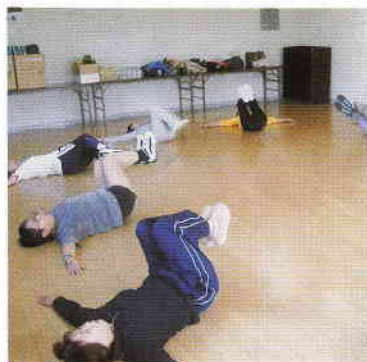
ジャズでリラックス 健康美体操

健康美体操

リーダー 宮 房江 指導者 高橋 雪枝

平成2年から始まって、平成18年で16年間続けております。体操の内容は、ヨガ、ストレッチ、ジャズ体操、気孔などを、音楽に合わせてリズムカルに踊ります。

恵み野北会館で、毎週金曜日
午前10時から12時までやっています。他に毎年1回、親睦を兼ねて旅行もしています。



恵北書道教室

代表者 深浦 ハマ子

平成元年から始めて17年になります。

深浦信男先生亡き後は、子供達の指導はしておりませんが、当時の仲間が集まって書道教室を続けております。

場所は恵み野北会館で、毎週土曜日の午前10時から12時まで活動しております。



静寂の中で制作に励む 恵北書道



ストレッチですつきり ストレッチ体操

整美体操スマイル

リーダー 武末さえ子

平成16年7月からスタートしました。

体操の内容は準備体操から始まり、音楽に乗せてストレッチ、リズム体操をいたします。また途中でお笑いを入れたトークのスマイルもあります。

恵み野北会館で毎週月曜日の10時から11時までやっていて、毎回平均12〜13名の方が参加いたします。



健康はスマイルから 整美体操

もんきちクラブ

リーダー 坂本紫暢

平成7年から始まり、代々引き継がれて、この平成18年で満11年になります。このクラブは、幼児とその親が自主的に集まって活動する組織です。活動の内容は、お遊戯や絵本の読み聞かせ、紙工作などと、親同士の子育ての情報交換をしています。

一時は大勢いましたが、少子化のせいか現在は、13家族前後です。北会館が野外で、毎週火曜日午前10時から12時まで活動。



今日は公園でお遊び もんきちクラブ

囲碁クラブ

代表者 濱田秀巖

平成5年9月から始まり、平成18年で12年になる、囲碁愛好家の集まりです。

恵み野北会館で毎週月曜日の13時から17時まで開かれており、毎回楽しくやっています。また町内囲碁大会を、年に1回開催していますから、参加下さい。



指しつ指されつ 囲碁クラブ

恵み野北 恵み野は心のふるさと いつまでも



窓拭きの奉仕活動（北むつみ会）



恵望園でボランティア活動（女性部）



健康教室で介護模擬体験（ネットワーク夢）



ドウダンツツジ（北2丁目2 金子さん）



慶老ふれあいそば会食でそば打ち実演(平12.11.12)



今日のメニューはかも南そば



街の安全を見守る わん・ランクラブ



声掛け訪問で健康タオルを贈る



高山植物・山野草専門店 夢山草 (北3丁目1)



四季の味 祥の家 (北3丁目RBP内)



スーパー恵み野北店なかざわ (北5丁目1-1)



中村燃料店 (北4丁目5-10)



セイコーマートさちづる恵み野北店 (北1丁目1)



ホワイト急便 神田取次店 (北2丁目14-5)



第20回恵み野北町内会定期総会 (平17.12.18)



ローソン恵み野北店 (北3丁目1RBPビル内)

恵み野北町内会 作品展 出展者名簿

(平成14~17年)

番号	氏名	住所	14	15	16	17	番号	氏名	住所	14	15	16	17
1	浅田 勇	北1丁目 1-5		○			44	石森 淳子	北5丁目 4-18	○			
2	白木 亮輔	9-9	○	○			45	北川 静枝	6-11			○	○
3	高田 幸子	5-4				○	46	桑原 ミツエ	7-17	○	○	○	○
4	前森 敏子	12-14	○	○			47	高桑 愛子	3-4	○	○	○	○
5	石山 恵子	北2丁目 13-2	○	○			48	高桑 基安	3-4	○			
6	板垣 ミネ	3-9				○	49	中島由美子	5-2				○
7	葛西美恵子	14-4	○	○	○		50	古澤 啓子	6-9	○	○	○	
8	木村 郁子	13-7		○	○	○	51	浅田 洋子	北6丁目 7-29				○
9	酒井 悦子	5-22	○	○		○	52	川井 咲子	7-10	○	○	○	○
10	坂部 亮子	2-22	○				53	千葉 待子		○			
11	田中 ミサヨ	2-11			○	○	54	津久井久美子	6-20	○			
12	千葉 豊子	6-16	○				55	松葉恵美子	3-9				○
13	西村千鶴子	8-8	○	○	○	○	56	井口トモ子	北7丁目 9-17	○	○	○	○
14	樋口 利子	13-8	○	○	○	○	57	岩里 浩子	4-16	○	○		○
15	米田千鶴子	8-16				○	58	川畑きみ子	4-16		○		
16	和田 一之	3-21		○	○	○	59	北本 凉子		○			
17	荒生 純子	北3丁目 8-2				○	60	久保美代子	3-15	○	○		
18	小野 千エ	4-9			○	○	61	酒井久美子	6-12	○			
19	川潟 勲	4-7		○	○	○	62	白根 信子	9-19			○	○
20	佐々木逸子	8-8		○	○	○	63	高橋 正	14-15		○		○
21	菅原 典子	5-13	○				64	高橋 葉子	11-1	○	○		
22	武本 初子	8-1			○		65	本間真理子	4-17	○			
23	星野 ツル	2-3	○	○			66	南出 尚子	10-8				○
24	宮崎 茂雄	7-13	○				67	渡辺 弘美	18-6			○	
25	宮崎 怜子	7-13	○				む つ み 会						
26	和田 哲也	4-5			○		68	岡部 朝子	北1丁目 11-9	○	○		
27	和田 靖子	4-5			○		69	竹内 恵子	北2丁目 8-9	○	○	○	○
28	阿部 敏子	北4丁目 3-11			○		70	七尾 輝子	6-13			○	○
29	運籐 幸子	7-6	○	○	○	○	71	板谷 静夫	北3丁目 8-4	○	○		
30	音島 純子	6-17		○		○	72	川潟 悦子	4-7	○	○	○	○
31	金住 洋子	2-15			○	○	73	田中 初江	北5丁目 3-6	○	○	○	
32	五反田 敏	6-10				○	74	川井 咲子	北6丁目 7-10	○	○	○	
33	五反田洋子	6-10		○			75	小山きよ子	4-6	○	○	○	○
34	白野 道子	7-18	○	○	○	○	76	井口トモ子	北7丁目 9-17	○	○	○	(○)
35	高橋 篤子	7-11	○	○			77	大島 洋子	1-11		○	○	○
36	高橋美千子	6-18	○	○			78	藤村 紀子	6-9	○	○		
37	谷内 忠子	4-17	○				注(○)は重複出展						
38	寺澤 健一	3-5	○		○	○							
39	寺澤 洋子	3-5		○	○	○							
40	長坂 栄子	4-7			○	○							
41	濱田 秀巖	3-7			○	○							
42	安田 栄子	2-5			○	○							
43	山本 道代	2-8	○		○	○							

恵み野北 **年代別世代と人口の推移** 単位 世帯:戸、人口:人 対比:%

年	丁目 区分	1丁目	2丁目	3丁目	4丁目	5丁目	6丁目	7丁目	計	恵み野	対比	恵庭市
61	世帯	14	16	83	11	41	-	-	165	1.326	12.4	17.114
	人口	53	51	270	37	155	-	-	566	4.619	12.3	49.574
62	世帯	69	30	144	14	47	-	-	304	1.452	20.9	17.757
	人口	244	97	301	51	178	-	-	871	5.048	17.3	50.785
63	世帯	104	65	101	23	57	-	-	350	1.945	18.0	18.423
	人口	361	212	347	83	207	-	-	1,210	6.655	18.2	52.213
64 元	世帯	122	86	108	39	70	-	-	425	2.336	17.4	19.245
	人口	408	281	366	116	243	-	-	1,054	7.891	13.4	53.962
2	世帯	135	104	105	47	126	-	-	517	2.701	19.1	20.145
	人口	441	341	346	139	406	-	-	1,673	8.986	18.6	55.813
3	世帯	143	124	107	62	180	-	-	616	2.934	21.0	21.016
	人口	466	398	344	193	594	-	-	1,895	9.637	19.7	57.443
4	世帯	148	139	112	74	196	-	-	669	3.096	21.6	21.799
	人口	480	445	356	207	648	-	-	2,136	10.062	21.2	58.978
5	世帯	160	149	113	79	194	12	-	707	3.240	21.8	22.777
	人口	510	472	354	232	651	51	-	2,270	10.443	21.7	60.484
6	世帯	167	158	115	93	195	51	-	779	3.433	22.7	23.094
	人口	522	506	365	270	680	154	-	2,497	10.971	22.8	61.356
7	世帯	167	168	115	100	199	67	-	816	3.586	22.8	21.379
	人口	524	524	358	290	681	194	-	2,571	11.074	23.2	62.351
8	世帯	171	168	120	107	197	125	-	888	3.790	23.4	24.356
	人口	541	523	354	311	669	402	-	2,800	11.884	23.6	63.275
9	世帯	177	176	121	112	195	133	91	1,005	3.983	25.2	24.899
	人口	550	535	362	327	646	388	322	3,130	12.327	25.4	64.011
10	世帯	176	175	122	125	195	145	123	1,061	4.113	25.8	25.356
	人口	543	532	353	339	644	427	436	3,274	12.529	26.1	64.485
11	世帯	186	176	117	124	190	166	140	1,099	4.199	26.2	25.719
	人口	559	526	341	342	615	470	491	3,344	12.639	26.4	64.897
12	世帯	188	180	118	124	197	167	165	1,139	4.276	26.6	26.092
	人口	557	538	330	341	617	488	568	3,439	12.683	27.1	65.310
13	世帯	184	178	123	123	200	182	181	1,171	4.355	26.9	26.388
	人口	548	525	328	326	605	527	633	3,492	12.682	27.5	65.590
14	世帯	185	188	123	124	209	202	223	1,254	4.497	27.9	26.893
	人口	546	538	326	329	616	591	758	3,704	12.919	28.7	66.172
15	世帯	190	190	129	125	207	212	234	1,287	4.581	28.1	27.378
	人口	538	530	333	325	595	617	792	3,730	12.919	28.9	66.718
16	世帯	195	190	131	129	196	213	251	1,305	4.612	28.3	27.461
	人口	539	522	329	338	567	619	843	3,757	12.865	29.2	67.191
17	世帯	195	192	134	127	181	225	267	1,321	4.666	28.3	28.205
	人口	526	524	330	319	525	625	889	3,738	12.845	29.1	67.598

資料は恵庭市統計書より抜粋。恵み野は東西南北四町計。対比は恵み野との比率。数値は毎年10月1日現在

No.2

役職名	昭62	63	平元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
体育部長	宮崎文秀	山中進	山中進	山田利喜夫	山中進	山田利喜夫	山中進	山中進	山中進	山中進	山中進	山中進	山中進	山中進	山中進	山中進	山中進	山中進	山中進	小林克己
	副部長	山崎耕三	山中進	山田利喜夫	山田利喜夫	山田利喜夫	山田利喜夫	山田利喜夫	山田利喜夫	山田利喜夫	山田利喜夫	山田利喜夫	山田利喜夫	山田利喜夫	山田利喜夫	山田利喜夫	山田利喜夫	山田利喜夫	山田利喜夫	山田利喜夫
青少年育成部長	熊谷史郎	清野和彦	齋藤克世	加藤一男	山口祥子	須田正晴	荒井秀勝	三浦正雄	内山一義	山中進	山中進	山中進	山中進	山中進	山中進	山中進	山中進	山中進	山中進	山中進
	副部長	藤塚レイ子	鈴木道子	川口心ろみ	岡本智子	白野道子	松川不二夫	加藤淳	齊藤啓子	一ノ瀬悠之	堂山京子	堂山京子	堂山京子	堂山京子	堂山京子	堂山京子	堂山京子	堂山京子	堂山京子	堂山京子
女性(婦人)部長	佐藤瑠子	杉本ユミ子	児玉和子	星道子	鈴木道子	和田静枝	和田静枝	和田静枝	和田静枝	和田静枝	和田静枝	和田静枝	和田静枝	和田静枝	和田静枝	和田静枝	和田静枝	和田静枝	和田静枝	和田静枝
	副部長	星道子	和田多喜子	松岡泰子	山出光恵	山下順子	浦瞳	北上澄子	古澤啓子	米山美智子	熊谷洋子	熊谷洋子	熊谷洋子	熊谷洋子	熊谷洋子	熊谷洋子	熊谷洋子	熊谷洋子	熊谷洋子	熊谷洋子
監査役	斎藤洋子	田中カヨ子	佐藤良子	山口富江	佐藤裕子	小野田美智子	丸山多恵子	武末さえ子	江口和子	和田静枝	和田静枝	和田静枝	和田静枝	和田静枝	和田静枝	和田静枝	和田静枝	和田静枝	和田静枝	和田静枝
	副部長	杉本ユミ子	成田和恵	齋藤武司	鈴木薫	池谷三郎	齊藤男義	谷川健一	山田幸男	山田幸男	山田幸男	山田幸男	山田幸男	山田幸男	山田幸男	山田幸男	山田幸男	山田幸男	山田幸男	山田幸男
監査役	仙台睦夫	中村安夫	中野豊	木村伸	桑原一正	西島義政	林吉明	林吉明	林吉明	林吉明	林吉明	林吉明	林吉明	林吉明	林吉明	林吉明	林吉明	林吉明	林吉明	林吉明
	中村安夫	中野豊	木村伸	桑原一正	西島義政	林吉明	林吉明	林吉明	林吉明	林吉明	林吉明	林吉明	林吉明	林吉明	林吉明	林吉明	林吉明	林吉明	林吉明	林吉明

北 会 館 歴 代 管 理 人

管理人氏名	山本力男	四役	米沢妙子	四役	神田龍巳	浅野栄子
吉川政男	山本力男	四役	米沢妙子	四役	神田龍巳	浅野栄子

恵み野北町内会 歴代区長名簿

丁目・区	年次		歴代区長名簿											
	昭62	63	平元	2	3	4	5	6	7	8				
1丁目	1	岩井 利海	星 清野	加賀谷良之助	相木 水澤真一郎	前澤 丸山	弘司 智憲	大久保 憲一	浅田 山下	勇 剛	岡部 大宮	山田 大宮	伊藤 村上	安俊 聖司
	2	岩井 利海	星 清野	加賀谷良之助	相木 水澤真一郎	前澤 丸山	弘司 智憲	大久保 憲一	浅田 山下	勇 剛	岡部 大宮	山田 大宮	伊藤 村上	安俊 聖司
	3	岩井 利海	星 清野	加賀谷良之助	相木 水澤真一郎	前澤 丸山	弘司 智憲	大久保 憲一	浅田 山下	勇 剛	岡部 大宮	山田 大宮	伊藤 村上	安俊 聖司
	4	岩井 利海	星 清野	加賀谷良之助	相木 水澤真一郎	前澤 丸山	弘司 智憲	大久保 憲一	浅田 山下	勇 剛	岡部 大宮	山田 大宮	伊藤 村上	安俊 聖司
2丁目	1	山本 敏昭	齋藤 健吉	真嶋泰三郎	福浦 永井	山下 池口	金子 栗田	峰男 清松	山本 七尾	平八 正巳	坂本 前田	黒光 久保	小竹 伊藤	春彦 三津子
	2	山本 敏昭	齋藤 健吉	真嶋泰三郎	福浦 永井	山下 池口	金子 栗田	峰男 清松	山本 七尾	平八 正巳	坂本 前田	黒光 久保	小竹 伊藤	春彦 三津子
	3	山本 敏昭	齋藤 健吉	真嶋泰三郎	福浦 永井	山下 池口	金子 栗田	峰男 清松	山本 七尾	平八 正巳	坂本 前田	黒光 久保	小竹 伊藤	春彦 三津子
	4	山本 敏昭	齋藤 健吉	真嶋泰三郎	福浦 永井	山下 池口	金子 栗田	峰男 清松	山本 七尾	平八 正巳	坂本 前田	黒光 久保	小竹 伊藤	春彦 三津子
3丁目	1	小澤 齋藤	村山 矢野	板谷 大月	板谷 柴田	武末 嶋守	厨子 小林	勝徳 浩	安達 前田	尚昭 義一	星野 山本	久保 小林	小嶋 野和	文雄 国男
	2	小澤 齋藤	村山 矢野	板谷 大月	板谷 柴田	武末 嶋守	厨子 小林	勝徳 浩	安達 前田	尚昭 義一	星野 山本	久保 小林	小嶋 野和	文雄 国男
	3	小澤 齋藤	村山 矢野	板谷 大月	板谷 柴田	武末 嶋守	厨子 小林	勝徳 浩	安達 前田	尚昭 義一	星野 山本	久保 小林	小嶋 野和	文雄 国男
4丁目	1	吉崎 孝一	伊藤 利彦	御田 義弘	山口 直光	山根 清	窪田 鉄夫	西 白野	幸彦 覚	深浦 笹川	信康 博	荒高 橋	寺田 浦	卓男 弘
	2	吉崎 孝一	伊藤 利彦	御田 義弘	山口 直光	山根 清	窪田 鉄夫	西 白野	幸彦 覚	深浦 笹川	信康 博	荒高 橋	寺田 浦	卓男 弘
	3	吉崎 孝一	伊藤 利彦	御田 義弘	山口 直光	山根 清	窪田 鉄夫	西 白野	幸彦 覚	深浦 笹川	信康 博	荒高 橋	寺田 浦	卓男 弘
5丁目	1	前田 斉藤	佐々木 英司	沼崎 錦織	桑原 一正	宮崎 二村	宮 熊谷	敏明 道夫	飯塚 不二	八 弘洋	林 中里	大野 西尾	林 中島	昭夫 美子
	2	前田 斉藤	佐々木 英司	沼崎 錦織	桑原 一正	宮崎 二村	宮 熊谷	敏明 道夫	飯塚 不二	八 弘洋	林 中里	大野 西尾	林 中島	昭夫 美子
	3	前田 斉藤	佐々木 英司	沼崎 錦織	桑原 一正	宮崎 二村	宮 熊谷	敏明 道夫	飯塚 不二	八 弘洋	林 中里	大野 西尾	林 中島	昭夫 美子
	4	前田 斉藤	佐々木 英司	沼崎 錦織	桑原 一正	宮崎 二村	宮 熊谷	敏明 道夫	飯塚 不二	八 弘洋	林 中里	大野 西尾	林 中島	昭夫 美子
	5	前田 斉藤	佐々木 英司	沼崎 錦織	桑原 一正	宮崎 二村	宮 熊谷	敏明 道夫	飯塚 不二	八 弘洋	林 中里	大野 西尾	林 中島	昭夫 美子
6丁目	1													
	2													
	3													
	4													
	5													
	6													
7丁目	1													
	2													
	3													
	4													
	5													
	6													

丁目・区	年次		平9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
	1	2										
1丁目	1	2	堀江 透	庄野 正明	小関 美雄	大崎 正博	寺田 浩二	田中 和吉	川口 博文	川上 志夫	高橋 寿昭	千本 吉和
	2	3	熊谷 伸一	菅野 得仁	吉福 幸武	正昭 洋和	立花 忠幸	岩井 昇一	藤林 義之	河板 勝道	亀田 祐司	新名 正廣
	3	4	齊藤 博之	河口 忠幸	福田 武清	清和 義政	中久喜 利美	松田 不二夫	杉野 政美	板東 孝一	高橋 隆宣	三浦 好明
	4		吉田 大洋		黒田 清一	義政 清和	越前 利美	川島 郁夫	野中 雅弘	桑高 孝一	藤村 宣之	浦崎 定雄
2丁目	1	2	前田 博	幸治 之	松田 俊剛	大石 龍夫	村上 泰道	齊藤 達也	塚 飛彦	本田 直之	藤谷 和弘	真藤 邦雄
	2	3	丸山 善一郎	改之 研司	阿部 志津雄	井川 英彦	佐藤 方利	小林 克己	佐藤 吉雄	石生 百生	長谷川 直弘	山田 邦正
	3	4	中村 浩也	林 雅之	堀籠 樋口	唐原 辰雄	木村 利幸	西田 一泉	山路 亨	及川 誠	平村 幸子	豊田 正人
	4		嘉多山 敷		石山 弘		淳夫	藤藤 泉	江平 修	三浦 忠彦	青木 義夫	荒生 正男
3丁目	1	2	菅原 日出男	龍彦 孝昭	宮崎 茂男	増水 保美	三浦 均元	猪俣 直樹	藤谷 普一	三浦 智一	木田 義実	室山 行夫
	2	3	竹本 道孝	豊福 孝昭	中野 昭清	星野 武司	向井 元雄	前野 陽	上杉 修	江中 慎一	細田 正志	山田 正男
	3		清水 文男		石黒 清							
4丁目	1	2	高橋 良彰	安倍 正季	赤澤 勝利	吉田 一夫	安田 幹夫	松島 奨杜	山口 富昭	山本 達弘	住越 弘美	佐々木 邦信
	2	3	堀田 武光	木下 利忠	山岸 雅彦	新井 幸広	松浦 敬治	八巻 哲志	小野 泰彦	瀨川 和道	水松 外幸	大音 信介
	3											
5丁目	1	2	倉田 康弘	立田 潔美	萩原 茂元	熊谷 直幸	関谷 武志	東野 輝夫	梅尾 健二	高内 貞裕	石森 創三	猪俣 叙夫
	2	3	泉 健司	福井 清隆	大野 元隆	高山 武元	阪田 三郎	中山 和弘	吉良 和弘	野藤 裕	藤井 貴彦	近藤 啓太
	3		丹田 美喜男		河村 隆							
6丁目	1	2	和田 広也	津久井 美治	南館 学	平尾 正春	池田 利幸	藤下 富美雄	木本 修晴	井本 竹	須田 正晴	石川 英希
	2	3	神内 久子	阿部 清智	伊藤 隆二	三浦 政敏	梅野 桂一	内芳 樹二	賀津 美子	杉中 博文	池田 雅之	山内 比雄
	3	4	飯島 城康	本島 智朗	藤見 昌信	久志 雅巳	藤千葉 英樹	神村 康晴	中山 京良	佐野 慶介	山ノ内 奈宏	須藤 横
	4	5			島 光信		洋由 季	岡村 和也	西 昌	深澤 慶介	藤原 一宏	
	5											
7丁目	1	2	松田 明健	吉田 功一	角田 彰司	渡邊 悟	宗片 敏	成田 傑	土谷 隆弘	浅野 和美	鈴木 秀勉	岩里 剛伸
	2	3	井上 健	中嶋 正成	澤田 賢治	五十居 忠夫	武田 浩治	前島 道生	脇 裕弘	酒井 啓二	木川 上村	栗田 高菱
	3	4		倉田 一務	沖野 弘夫	高橋 英志	伊藤 隆夫	小境 希次	阿部 由紀夫	前山 昭吉	瀨原 昭吉	高橋 克彦
	4	5			重村 和夫		本橋 隆夫	坪田 博次	林 秀樹	島 昭吉	瀨原 昭吉	長野 克彦
	5	6										
	6											

恵み野北町内会 20年の沿革



平成元年の恵み野（中央から奥が恵み野北）



開発前の恵み野、当時は南島松（昭和50年）

年次	沿革	我が家の歴史
昭60	<ul style="list-style-type: none"> ・恵み野西町内会定期総会⇨昭和62年中に恵み野北町内会の分離を承認 ・恵み野会館開館 2/8 	12/8
61	<ul style="list-style-type: none"> ・恵み野北町内会分離準備委員会設立。委員長に北川国太郎さんを選任 ・恵み野西町内会定期総会⇨恵み野北町内会の分離を議決 12/7 	10/31
62	<ul style="list-style-type: none"> ・恵み野北町内会創立総会⇨会則等の制定、役員選出、会員数150世帯 ・町連は南、西、北の3町連合体となる 1/11 ・第2回定期総会 12/10 	恵み野
63	<ul style="list-style-type: none"> ・北町内会レクリエーション開催 8/21 	

2. 20年の歩み・出来ごと

1. ニュータウン恵み野の開発と北町内会の誕生

私達の住む街、恵み野の宅地開発が始められたのは、昭和48年に策定した「恵庭市総合開発計画」です。当時の南島松地区（現在の恵み野）が「大規模高級住宅団地」の候補となり、さらに道が策定した「道都圏整備基本計画」が開発の考えの柱となったのです。

昭和50年3月27日に恵庭市、恵庭市振興公社とクラレ不動産(株)、西沢商事(株)、(株)大林組、鹿島建設(株)——後に、(株)竹中組と変わる——の民間4社とで、当時では余り例のない第三セクター方式の「恵庭新都市開発公社」を設立し、昭和53年「恵庭市住宅団地基本計画」の策定を受けて、恵み野の開発に着手しました。

昭和53年、恵み野の宅地分譲が始まりました。ニュータウンの中心に、带状に縦貫する約11万平方メートルの中央公園を配置した快適な環境、公共施設、交通機関等の利便性に加え、比較的安い地価が魅力となって初回分譲は即時完売となるほどの人気でした。当時見渡す限りの田園だった場所は、1万3千人の市民が暮らす現在の街に変身したのです。

昭和56年10月、恵み野は250戸・942人でしたが、翌昭和57年10月には戸数532戸に膨れあがりました。それまで恵み野町内会として活動して来ましたが、将来の人口の増加と町内会の運営を考え、昭和59年1月に南町内会と西町内会に分かれ、それぞれが単独の町内会として活動することになりました。

その2年後の昭和60年12月8日の西町内会定期総会において、北町内会の分離案件が承認され、翌々年の昭和62年1月1日に、150世帯の会員によって北町内会が新たに誕生しました。



北2丁目の家並み 左から大屋、堀籠、濱田、成田、栗田、竹内、中野、林、中村、田中、菅原さん(昭和63年)

昭和64年	平成2年	平成3年	平成4年
<ul style="list-style-type: none"> ・ 恵み野東町内会が発足し、恵み野町内会連合会は、4町連合体となる 1/1 ・ 昭和天皇崩御(1/7)、年号が平成となる(1/8) ・ 第3回定期総会 1/17 ・ 消費税3%の課税が始まる 4/1 ・ 恵庭RBPセンタービル竣工 4/1 ・ 恵庭市立恵み野中学校開校 4/6 ・ 第4回恵み野桜の会植樹会開催参加 恵み野中央公園 5/21 ・ 北町内会レクリエーション開催 9/15 ・ 恵み野警察官派出所開所 10/26 ・ 恵庭市長選挙 浜垣実市長4選目 11/19 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第4回定期総会 1/28 ・ 恵み野桜まつり参加 多目的広場 5/13 ・ 第5回恵み野桜の会植樹会 恵み野中央公園56名参加 10/27 ・ 北町内会レクリエーション 200名参加 9/15 ・ 郷土資料館開館 11/8 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第5回定期総会 役員選考、役員手当、表彰等諸規定を改正、雇用促進住宅恵み野北宿舎2棟加入 1/27 ・ 北2丁目地先で要請していた恵み野憩の家横の踏分け道を、恵庭市が歩道として認可、供用開始 3/31 ・ 恵み野憩の家 竣工 4/26 ・ 恵庭市立恵み野旭小学校開校 5/25 ・ 臨時総会 北町内会会則の一部改正 6/23 ・ 恵み野北会館竣工 8/28 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第6回定期総会 町内会会則、役員選考規定の一部改正、雇用促進住宅恵み野北宿舎1棟加入 1/12 ・ 道央自動車道で吹雪により、自動車160台の玉突事故発生 3/8 ・ 市交通安全推進委員会会長より当町内会に感謝状贈呈 4/4 ・ 緑化推進奉仕活動の功績により、市長から北町内会へ感謝状贈呈 4/27 ・ 会館周辺、おおぞら公園に植樹 本数35本 5/17 ・ 市立図書館開館 6/30 ・ 第1回親睦懇親会 約400名参加 9/6



高齢者の集う、恵み野憩の家（北2丁目）



恵み野会館（恵み野北2丁目2）

年次	沿革	我が家の歴史
平4	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者との意見交流会 恵み野憩の家 町内高齢者39名、役員9名出席 10/24 	
平5	<ul style="list-style-type: none"> ・第7回定期総会 Ⅱ会則、役員選考規定の一部改正 1/17 ・恵庭市人口 6万人到達 6/14 ・北海道南西沖地震発生 M7.8 死者、行方不明者200名 7/24 ・第2回親睦懇親会 543名参加 8/29 ・一部の愛好者で囲碁、将棋教室を北会館内に開設 9/13 ・恵庭バイパス 恵み野跨線橋開通 10/27 ・恵庭市長選挙 合原由作市長誕生 11/21 ・北6丁目新設に伴う住民説明会を開催 12/5 	
平6	<ul style="list-style-type: none"> ・第8回定期総会 Ⅱ役員手当一部改正。囲碁、将棋教室を厚生文化事業に 1/16 ・恵庭市が資源回収奨励事業を制定。北町内会では新聞、雑誌、ダンボール、ビン、缶の回収を、三光総業（札幌市）へ委託。毎月19日を回収日とする 4/1 ・危険な通学路として、町内会が要請していたスパイ恵み野北店前の交差点に、押しボタン式信号機が新設され、供用開始 5/ ・第3回親睦懇親会 630名参加 8/29 ☆前年の大冷害により、恵庭市内でも米不足が深刻化 	
平7	<ul style="list-style-type: none"> ・第9回定期総会 1/16 ・阪神・淡路大地震発生 死者5,051人 1/17 ・地下鉄サリン事件発生 死者12名、サリン中毒症者5500名以上 3/20 ・住民自治組織活動推進の功績で、恵庭市長より北町内会へ表彰状贈呈 6/6 ・第4回親睦懇親会 約730名参加 8/27 ・恵庭市保健センター竣工 9/4 ・半透明の指定ゴミ袋によるゴミ収集開始により、従来の黒いゴミ袋が使用禁止となる 10/1 ・町内会だより 第1号発行 全戸配布（厚生文化部） 11/ 	
平8	<ul style="list-style-type: none"> ・第10回定期総会 Ⅱ郵政の簡易保険を、町内会単位の団体保険扱いとし、払込団体運営要領他制定 1/14 ・広報紙 絆 第1号発行、年4回発行し全戸配布（編集 特別編集委員会） 2/1 	



晩秋の冒険公園（北4丁目1）



町内会活動の拠点 恵み野北会館(北5丁目8-3)

平10	平9	平8
<ul style="list-style-type: none"> 第12回定期総会Ⅱ決算期を暦年から会計年度に、厚生文化部を厚生福祉部に変更。役員選考委員会、役員手当、弔慰金、表彰、会館管理諸規定、同使用細則を全面改正、簡保関係要領等の一部改正 1/11 恵庭市こどもかるた大会出場（青少年育成部） 2/1 広報紙絆の編集を厚生福祉部へ移管し第8号発行、全戸配布 2/15 雪中レクリエーション冒険公園 120名参加（青少年育成部） 3/4 居住者名簿更新 3/8 北の厚福だより 創刊号発行 年8回発行し全戸配布（厚生福祉部編集） 3/15 恵望園ボランティア活動（婦人部） 3/17。年間3.6.9.12月の4回実施 手芸教室 20名参加（婦人部） 3/25 総務部だより創刊号発行、年4回発行し全戸配布（総務部編集） 4/5 北会館駐車場周辺に、市の木イチイを植樹（役員他会員4名） 5/10 新入学児童交通安全街頭指導 北スパイ店前交差点（防犯防火部、各区長5/5、10。他7月、9月、11月の年間4回 延20日間指導 	<ul style="list-style-type: none"> 第11回定期総会Ⅱ簡保関係要領の一部改正 1/12 複写機、輸転機を導入。旭小学校への依頼印刷を会館印刷に切り換える 3/14 消費税が、3%から5%に値上げ 4/1 旭小学校新入学児童へ入学祝品贈呈 45名（厚生文化部） 4/7 以後毎年継続 平成9年北町内会高齢者名簿作成 6/23 野生化したアライグマを、恵庭市が捕獲（道内初） 6/6 恵庭市開基百年 記念式典 7/15 第6回親睦懇親会 736名参加 8/17 恵庭市のふれあい型会食会により、敬老祝品を贈呈 対象者16名（厚生福祉部、四役） 9/7、以後毎年継続実施 恵庭市長選 黒氏博美市長誕生 11/16 そばブームを受けて、手打ちそば教室を開催 24名参加（婦人部） 12/6 	<ul style="list-style-type: none"> 恵庭消費者協会設立 4/1 第5回親睦懇親会 854名参加 8/18 恵庭市の鳥に カワセミ 制定 9/24 町内会だより特集号発行 11/1 北6・7丁目の一部区割変更及び新設に伴う住民説明会開催 12/1 恵庭恵み野中郵便局 中島松より移転開局 12/9



秋の屋下がり おおぞら公園 (北1丁目4)



北海道ハイテクノロジー専門学校 (北2丁目12)

年次	沿	革	我が家の歴史	
平10	<ul style="list-style-type: none"> ・全道一斉のセーフティコール参加 国道36号サッポロビール工場前、春夏秋の3回実施(防犯防火部) 5/6 ・春の町内一斉清掃 67名参加(環境衛生部) 5/10 ・春、秋(9月)の2回実施 ・介護保険制度説明会開催 説明者 恵庭市池田俊博対策室長 27名参加(厚生福祉部) 6/2 ・手芸教室(婦人部) 6/24 ・北4丁目、6丁目分区に伴う区長班長会議を経て、分区実施 7/1 ・研修旅行 富良野方面へ(婦人部) 7/28 ・第7回親睦懇親会 約600名参加 8/9 ・第1回北町内会パークゴルフ大会 初開催 恵み野パークゴルフ場 28名参加(体育部) 10/11 ・北洋銀行恵み野出張所開業 11/13 ・小地域支えあい運動検討委員会発足。以後1月13日まで5回開催 10/14 ・北町内会囲碁大会 14名参加(厚生福祉部) 11/15。以後毎年1回開催 ・独居高齢者声掛け訪問 対象者12名(婦人部、厚生福祉両部) 12/5、10 ・望年会 37名参加(婦人部) 12/14。以後毎年継続 ・クリスマス会 旭小体育館で東町内会と共同開催 130名参加(青少年育成部) 1/20 			
平11	<ul style="list-style-type: none"> ・恵庭市こどもかるた大会に出場し優勝。後日全道大会へ出場(青少年育成部) 1/31 ・恵庭市衛生団体連合会長が、永年町内清掃活動をされた藤田ミツさん(北3丁目)を表彰 3/20 ・恵み野会館から、恵庭市恵み野出張所がRBPセンタービルへ移転開所 3/29 ・第13回通常総会 4/11 ・カリンバ3遺跡(現国指定カリンバ遺跡)の発掘が始まる 5/10 ・小地域支えあいを推進するため、ネットワーク夢を設立、総会開催(会員35名) 6/6 ・団地中央通植樹マスを花壇化、恵み野北緑地植樹(役員、各区、班長、会員有志約80名参加) 6/13 ・第8回親睦懇親会 約800名参加(内独居高齢者3名招待) 7/18 			



団地中央通（北1丁目方向）



恵み野会館前フラワーロード

平11

- ・恵み野納涼盆踊り開催（恵み野町連）延500名参加 8/14、15。以後毎年継続実施
- ・第2回パークゴルフ大会（体育部） 9/26
- ・健康教室 介護の初歩と実技の講習 36名参加（ネットワーク夢） 10/4
- ・資源リサイクル事業説明会開催、説明は恵庭市リサイクル担当主査 豊島和正さん 23名出席 10/16
- ・臨時総会Ⅱ会則、規則一部改正 10/30
- ・秋の叙勲 北2丁目 高橋鉄造さん 海上保安功労で勲六等瑞宝章受賞 11/3
- ・慶老ふれあいそば会食 2回、延71名参加（ネットワーク夢） 11/17、21
- ・パークゴルフ同好会結成 会員30名 12/13
- ・歳末ふれあいで、声掛けがたら健康タオル贈呈 対象者170名（ネットワーク夢） 12下旬

平12

- ・介護保険法施行 4/1
- ・恵庭市で資源物の分別収集が始まる 4/1
- ・新入学児童へ祝品を贈呈 対象者45名（厚生福祉部、各区長） 4/6
- ・第14回定期総会 4/9
- ・親睦懇親会の実行委員会を組織して企画実行することとし、実行委員会を2回開催 6/4
- ・ガーデニング教室 庭造りから寄せ植えまで 講師千葉待子さん、73名参加（婦人部） 6/8
- ・介護教室 介護実技の体験恵み野ケアサポート3名参加（ネットワーク夢） 6/10
- ・コスモス種子播種 中央環状線通1、2丁目間 15名参加（環境衛生部） 6/11
- ・RBPから示されていた北6・7丁目街路灯15基の設置計画を、8基にするよう答申 6/29
- ・北会館窓拭き清掃（北むつみ会奉仕20名） 7/15。以後毎年継続実施
- ・第9回親睦懇親会 937名参加（内独居高齢者3名招待） 7/20
- ・恵み野夏祭りの恵庭すずらん踊りに参加（恵み野町連） 8/6。
- 以後毎年参加
- ・町内パークゴルフ大会 9/16
- ・健康教室 負けてたまるか生活習慣病 講師土谷医師（ネットワーク夢） 9/17
- ・国勢調査実施（町内調査員20名） 9/23、10/7
- ・市民植樹祭参加 10/22



恵み野中央公園 野外音楽堂とグリーンの観覧席



恵庭RBPセンタービル(奥は北3.4.5丁目)

年次	沿	革	我が家の歴史	
平12	<ul style="list-style-type: none"> ・秋の叙勲 北2丁目木戸末次さん 防衛業務功労勲七等青色桐葉章受賞 11/3 ・恵庭市制30周年 11/1 ・慶老ふれあいそば会食 2回延80名参加(ネットワーク夢) 11/12・22 ・手作りパン教室(婦人部) 11/24 ・たのしい忘年会(婦人部) 12/14 ・こどもクリスマス会 旭小体育館で餅つき他 141名参加(青少年育成部、ネットワーク夢、北むつみ会が共催) 12/14 ・女性のつどい 子育てフォーラム開催(婦人部) 12/16 ・子供クリスマス会 旭小体育館で東町内会と共催 約160名参加(青少年育成部) 12/22 	<ul style="list-style-type: none"> ・臨時総会Ⅱ恵み野町内会連合会を北東、南西の二分割について 1/8 ・痴呆を支えるセミナー 講演、報告に9名参加(ネットワーク夢) 3/9 ・第15回定期総会Ⅱ会則、役員選考委員会規定の一部改正、総務部日より、北の厚福だよりを廃刊して絆に統合 編集を厚生福祉部から総務部へ移管 3/25 ・田中清一さん(北1丁目)よりコスモス種子の寄贈を受ける 4/11 防犯防火部を防犯交通部に改称 ・青少年育成部長金子峰雄さんを、恵み野旭小学校の学校評議員に推薦 4/28 ・春の叙勲 北2丁目中野豊さん 警察功労により勲六等瑞宝章受賞 4/29 ・小出谷武さん防犯交通部長が防犯永年勤続表彰を受賞 5/8 ・研修旅行 由仁ガーデン 見学と押し花・ポプリ制作 44名参加(婦人部) 7/12 ・第10回親睦懇親会 977名参加 7/22 ・こども夏休みレク 旭小体育館で東町内会と共催 約200名参加(青少年育成部) 7/27 ・第1回北町内会パークゴルフ大会 32名参加(体育部) 8/25 以後9月と年2回開催 ・ふれあい会食会 恵み野憩の家 90名参加(ネットワーク夢) 9/2 ・恵み野駅を快速電車停車にするよう、恵庭市へ要請(恵み野町連) 11/19 ・歳末ふれあい行事 70歳以上の家庭訪問 贈り物手渡し(ネットワーク夢) 12/17・23 ・こどもクリスマス会 旭小体育館で東町内会と共催 160名参加(青少年育成部) 12/22 	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯防火部を防犯交通部に改称 	我が家の歴史
平13	沿	革	我が家の歴史	



中央公園の池で暮らすカルガモ一家



日本庭園と野外音楽堂を結ぶアンダーパス

平
15

平
14

- ・カリンバ遺跡出土品公開常設展が、恵庭RBPで始まる 2/1
- ・健康教室 転倒予防指導 保健センター保健婦2名(ネットワーク夢) 2/21
- ・第16回定期総会Ⅱ ①会計年度の変更 ②新生児出生時祝金支給 3/24
- ・恵女連創立50周年記念行事に参加(婦人部) 6/15
- ・植樹マスヘコスモス播種 13名参加(環境衛生部) 6/30
- ・研修旅行 岩見沢市 こぶ志陶芸館 パラ園、栗山町小林酒造見学 84名参加(婦人部) 7/2
- ・第11回 親睦懇親会 940名参加 7/14
- ・市が恵み野会館、めぐみの森公園に、防災無線放送施設工事の着工 7/29
- ・ラジオ体操 旭小グラウンドで東町内会と共催(青少年育成部) 7/29、8/4
- ・住基台帳ネットワークシステムが全国で稼働 恵庭市でも接続開始 8/5
- ・町内会、自治会広報コンクールに絆を応募 8/19
- ・ふれあい会食会 恵み野憩の家 招待75名、ハートさん34名(ネットワーク夢) 9/7
- ・秋のレク 旭小グラウンドで東町内会と共催 240名参加(青少年育成部、婦人部) 9/20
- ・第1回作品展 出展者44名、作品126点(婦人部、厚生福祉部) 10/19、20
- ・えいわコミュニティバス(エコバス) 本格運行開始 11/1
- ・秋の叙勲 北7丁目五十嵐平治さん 防衛業務功労勲6等単光旭日章受賞 11/3
- ・健康教室 介護について話題提供 恵庭市介護福祉課地域福祉主査 丹内政雄さん他(ネットワーク夢) 11/13
- ・第17回定期総会Ⅱ・恵庭市広報の配布をシルバー人材センターへ委託・婦人部を女性部に改称 12/15
- ・冬の映画会 旭小体育館で東町内会と合同開催(青少年育成部) 12/23
- ・恵庭中央パークゴルフ場オープン 4/29
- ・全道町内会活動研究大会で、前年度応募の 絆が佳作入選 6/16
- ・健康学習会 17名参加(ネットワーク夢) 6/18
- ・研修旅行 83名参加(女性部) 7/1
- ・第12回親睦懇親会 約940名参加 7/13
- ☆天候不順につき、恵み野夏まつりの恵庭すずらん踊りは中止
- ・交流プラザまなび館開館 8/7
- ・秋のこどもレク大会 旭小グラウンドで東町内会と共催(青少年育成部) 9/20



恵庭恵み野中郵便局（西5丁目1）



秋深まる恵み野中央公園 日本庭園

年次	沿	革	我が家の歴史	
平15	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい会食会 恵み野憩の家（ネットワーク夢） 9/21 ・健康学習会 心の健康について13名参加（ネットワーク夢） 10/15 ・第2回 作品展 出展者40名 作品88点（女性部、厚生福祉部） 10/17、18 ・秋の叙勲 北1丁目大宮武雄さん 防衛業務功労により瑞宝単光章受賞 11/3 ・政府は自衛隊イラク派遣基本計画を閣議決定 12/9 ・第18回通常総会 12/14 ・こどもクリスマスお楽しみ会 旭小体育館で東町内会と共催（青少年育成部） 12/20 	平16	<ul style="list-style-type: none"> ・JR恵み野駅改札口、ホームにエレベーター完成運転開始 3/1 ・北会館外階段に車椅子専用スロープ設置 5/31 ・健康教室（ネットワーク夢） 6/23 ・第13回親睦懇親会 約850名参加 7/19 ・夏休みこどもラジオ体操会 旭小グラウンドで東町内会と共催（青少年育成部） 7/29、8/2 ・自主防犯パトロールわん・らんクラブ発足代表小出谷武さん、会員22名 7/27 ・健康教室（ネットワーク夢） 8/4 ・ふれあい会食会 恵み野憩の家（ネットワーク夢） 9/11 ・研修旅行 余市町 山本観光農園、小樽運河 67名参加（女性部） 10/1 ・国交省主催 04年度都市景観大賞美しいまちなみで、恵み野地区がグランプリ を獲得し、恵庭市が受賞 10/4 ・第3回 作品展 出展者40名 作品数98点（厚生福祉部、女性部） 10/16、17 ・こども秋のレク 旭小グラウンドで東町内会と共催 161名参加（青少年育成部） 10/17 ・秋の叙勲 北1丁目相木紘昭さん 危険業務従事功労により勲6等瑞宝単光章受賞 11/3 ・町内会活動について懇談（北6丁目3区区長、班長、町内会長、総務部長） 11/13 ・北町内会20周年記念誌編集委員会発足 委員長 田中清一・副委員長 渡邊三好、菅田三津・会計 岡部朝子・委員 斉藤弘、斉藤律子、平井京子、米田鉄男さん 11/14 ・第19回定期総会 12/19 	



RBPへ移転した恵庭市恵み野支所



見事な秋の庭先（北2丁目3 平緒さん）

平
17

- ・子供かるた大会に25名出場 島松公民館（青少年育成部） 1/30
- ・愛知万国博覧会（愛地球博）開幕 3/25
- ・地震対策実施計画の検討開始（総務部） 3/26
- ・JR宝塚線の快速電車脱線事故で死者109名、負傷者555名発生 4/25
- ・ラブフルト演奏会開催 18名出席（女性部） 5/15
- ・知床が世界自然遺産に 7/14
- ・富良野方面へ研修旅行 49名参加（女性部） 7/13
- ・第14回親睦懇親会開催 950名参加 7/24
- ・旭小グラウンドで、夏休みラジオ体操開始 期間中延3,500名参加（青少年育成部） 7/28、8/6
- ・恵庭市全域の夜間防犯パトロールに参加（防犯交通部） 7/28。他2回実施
- ・支笏湖周辺で開催された一日ふるさと探検―恵み野町連主催―に40名が参加（青少年育成部） 8/11
- ・衆議院解散選挙で、小泉自民党が過半数を上回る296議席を獲得 9/11
- ・郵政民営化法案成立 10/14
- ・恵み野中央公園に桜を植樹、四役8名参加 9/21
- ・第4回 作品展 出展41名 作品128点117名が来館鑑賞（厚生福祉部、女性部） 10/15、16
- ・地震対策基幹要員に対する対策実施計画の説明会開催 38名出席 10/29
- ・恵庭市国際交流会に参加（女性部） 10/29
- ・恵庭市長選挙 中島興世市長当選 11/13
- ・マンションやホテルの耐震強度偽装が発覚 11/17
- ・第20回定期総会Ⅱ会則の一部変更、地震対策実施計画承認他 12/18
- ・日本の人口 初の自然減 12/22

創立二十周年記念事業と実行委員

恵み野北町内会では、平成八年の創立十周年記念事業の実施を見送ったことから、二十周年には、どうかして式典や祝賀会、記念誌を発行して会の歩みを記録に残して成長を祝うとともに、さらなる発展を誓う記念の年にしようと、平成十一年度より毎年特別会計に積立金を繰り入れて準備するとともに平成十四年度の定期総会で、二十周年となる平成十八年に記念事業を行うことを正式に可決、承認されました。

その後、平成十六年十一月、町内会四役と各専門部、さらに、会員推薦による記念誌編集委員八名を含めた総数三十三名による実行委員を選任し、平成十八年四月九日 日曜日、恵み野会館にて記念式典と、祝賀会開催を設定して具体的作業に入りました。

基本計画に基づく役割分担の後は、毎月の定例四役会議をベースに業務の進み具合や経過を報告して確認し合い、未決の事項は慎重に討議を重ねながら関係の皆様のおかげで暖かいご理解ご協力により予定の日程どおりの運びが出来ました。

一方、記念誌編集委員は全員不馴れな作業に戸惑いの連続でしたが、「みんなで作る 思い出深く見やすい 子供にも分かり易い記念誌」という基本理念に添えるよう、やや乏しい資料ながら手分けして取材にかけ回り、延べ十回の委員会を重ねてようやく初稿の完成にこぎつけました。

そして、三月二十五日、記念誌製本完成の確認を行い、その後実行委員会を経て四月九日、来賓始め町内会会員有志のご参加も頂きながら創立二十周年の感激をともに享受したところでございます。

記念事業

日時 平成十八年四月九日 日曜日 午前十一時より
 場所 恵み野会館 集会室・活動室 恵み野北二十一・二
 式典 来賓・中島恵庭市長・北町内会歴代会長ほか
 祝賀会 ゲスト すずらんハーモニカトリオ
 北むつみ会フラダンスサークル

記念誌発刊



みなさま、これから十年後、創立三十年目、
 恵み野は… 恵庭は… そしてあなたは…
 「夢」をどうぞお書き下さい。



実行委員

町内会長	渡長
実行委員長	三邊屋
式典運営委員長	高橋
祝賀会運営委員長	武勝
総務・会場運営委員長	荒拓
総務・会場運営副委員長	大澤
総務・会場運営委員	古木
	鈴木
	熊橋
	川谷
	高上
	小形
	小田
	廣幸
	堂山
	京惠
	美子
	子子
	子里
	子枝
	隆秀
	正男
	拓修
	志夫
	武郎
	勝好
	三郎
	幸成

経費運用委員長
副委員長
会場準備委員

堀	一	山	小	斉	有	木	小	松	川
	ノ	中	林	藤	沢	戸	出	岡	瀨
	瀬		克		伸	末	谷	泰	
	悠						武		
昭	之	進	己	弘	幸	次	武	子	勲





編集後記

創立二〇周年記念誌の編集委員を仰せつかりましたが、五里夢中で歩んで参りました。

幸い責任感の強い熱心な委員が揃い、回を重ねる内にお互い気心も通じ、なごやかな話し合いの中、順調に進行して参りました。

この間終始、二〇年間の歩みを如何にわかり易く、何時までも会員各位の身近なものとして、後世への架け橋になることを願いつつ編集に当たって参りました。

このため「きずな」を通し、一人でも多くの方々のご意見や投稿を期待しましたが、結果は必ずしも思うようにはなりませんでした。

こうした中貴重な原稿や写真等をお願いしました方々には、快くお引受け頂き心より感謝とお礼を申し上げます。尚この記念誌の特色として会員の歴史の各一頁としても活用下さることを願って編集いたしました。このため紙面全体の関係から一部調整箇所も御座いました点ご容赦願います。

どうぞ座右の一冊として、機会毎に家族で北町内会をはじめ、恵庭市の過去、現在、そして未来を語り合い、平和で住み良い社会をめざす身近な「糧」として、活用下さることを編集委員一同 期待しています。

平成一八年四月九日

実行委員

創立二〇周年記念誌編集委員長

田中清一

副委員長 渡邊三好

菅田三津

会計 岡部朝子

委員 米田鉄男

齊藤弘

平井京子

齊藤律子

題字「きずな」 深浦ハマ子



編集委員一同

恵み野北町内会20周年記念誌

きずな

発行日 平成18年4月9日

発行者 恵み野北町内会20周年記念誌編集委員会

印刷 恵庭協同印刷株式会社
恵庭市栄恵町39番地



この子らに 未来を 託して

